

# Joie™ signature

ジョイー・チャイルドシート用シェル

## i-Harbour

アイ-ハーバー

### 取扱説明書 / 保証書

ECE R129/03 適合

【後ろ向きモード時】

適応月齢：4歳頃まで

適応身長：40cm-105cm

適応体重：2.5kg-18kg まで

【前向きモード時】

適応月齢：生後 15 ヶ月 -4歳頃まで

適応身長：76cm-105cm

適応体重：18kg まで



ECE R129/03 : I-Size

2601\_01

# JP Welcome to Joie™

この度は、ジョイー 製品をお求めいただき、誠にありがとうございます。  
させていただきます。

本製品は、対応する別売のチャイルドシートベース (ISOFIXベース) に取り付け  
てチャイルドシートとして使用するためのシートシェルです。本製品は、最新  
のチャイルドシートの安全基準に適合していますが、使用方法を誤ると、所定  
の安全性能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方や保  
護者の方の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

安全に本製品をご使用いただくため、あらかじめ、本取扱説明書および本製  
品を取り付けるシート類の取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解した上で  
本製品をご使用ください。

本取扱説明書は、大切に保管して必要なときにいつでも取り出して参照でき  
るようにしておいてください。



はじめにお読みください	4
ユーザー登録のお願い	4
正しい使用	5
チャイルドシート製品について	5
使用に関するアドバイス	5
本製品の情報	6
適合車種一覧	7
表記の説明	7
内容物の確認	9
各部の名称	10
シールの向きと使用条件	12
使用可能なお子さまの範囲	13
インファントインサートの使用	14
自動車の座席に関して	15
使用可能な座席の位置と向き	15
i-Size について	16
本製品を取り付けできない座席	16
使用上の注意事項	19
取扱説明書の携行	29
緊急時の操作	30
基本的な使いかた	31
バックルの使いかた	31
差込みタンク受け	33
ハーネスの長さ調節	33
ハーネスの高さ調節	34
インファントインサート	36
サイドインパクトプロテクションポッド (SIPP)	38
キャンピー	40
リクライニング	43
ISOFIXベースへの取り付け	44
回転機構	49
お子さまの乗せかた	52
準備	53
お子さまの乗せ降ろし	53
お手入れのしかた	61
カバー類の取り外し、取り付け	61
お手入れの方法	69
保管のしかた	71
廃棄のしかた	71
保証書	74

## はじめにお読みください

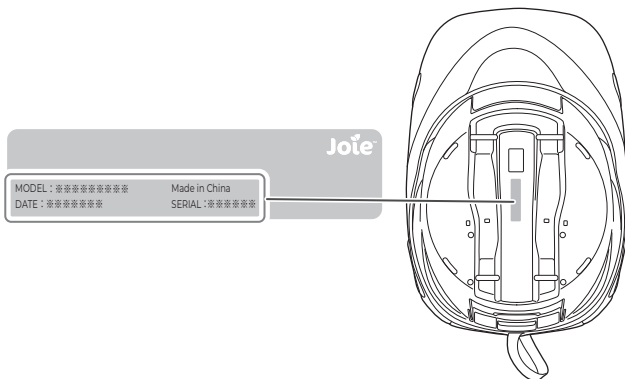
本製品は、ECE R129/03 基準に適合する、チャイルドシート用のシートシェルです。本製品単体では使用することができません。本製品に適合する ISOFIX ベースに取り付けることによりチャイルドシートとして使用できます。

### ユーザー登録のお願い

チャイルドシート製品をご使用いただくにあたって、国土交通省推奨によるユーザー登録へのご協力をお願いいたします。本製品は、日本国内で使用を認められているチャイルドシート、ジュニアシートの基準である、ECE 基準に適合しています。本製品は、当該基準に適合するよう万全の注意をもって製造されていますが、万が一基準に適合しない製品が発生し、かつその製品が出荷されてしまった場合、直ちにその製品を入手されたお客様にご連絡を差し上げ、対象となった製品を修理する必要があります。このような場合に、迅速にお客様に情報をお伝えし適切に対応できるよう、お客様にはユーザー登録をお願いしています。

お預かりしたお客様の個人情報は、当社が管理し、お客様の承諾を得ない限り、この緊急の連絡の目的以外には利用いたしません。

ユーザー登録に必要な情報は、本製品底面のステッカーに記載されています。



## 正しい使用

---

本製品が所定の安全性能を発揮するように、本書および本体に表記の指示に従って、正しく使用してください。

## チャイルドシート製品について

---

本製品は、万が一の交通事故の際や自動車の急制動（急発進・急停止・急なハンドル操作など）によって生じる、お子さまへの負担や衝撃を軽減することを目的としているものであり、お子さまを交通事故や急制動により生じる負担や衝撃から無傷で守る事を保証する製品ではありません。

また、本製品を正しく使用しないと、交通事故や急制動時に本製品が所定の性能を発揮できないばかりか、本製品が動くなどして、お子さまの安全のみならず、他の同乗者の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

本製品を使用するにあたっては、本取扱説明書の記載内容および本製品本体の表記、ならびにお使いになるお車の取扱説明書の指示を理解し、その内容に従って、常に正しくご使用ください。

また、どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、本製品を常に正しくご使用いただくとともに慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

## 使用に関するアドバイス

---

お子さまのチャイルドシートの使用を習慣付けるようにしてください。

また、大人の方も必ずシートベルトを着用するようにしてください。

長距離を走る場合、最低でも1時間おきに休憩をとり、お子さまをシートから降ろしてあげるようにしてください。

本製品はお子さまの成長、発達、着衣の状態に応じて調節できる部位、部品があります。常にお子さまの体型や着衣の状態に応じて適切に調節するように心がけてください。

事故時や、緊急事態には、お子さまを直ちに応急処置し、医療機関にご相談ください。

## 本製品の情報

---

本製品は以下のJoie製ISOFIXベース専用のシートシェルです。リストにないチャイルドシート用のベースには、ご使用いただけません。

### i-Base Encore (ISOFIXベース)



当社が使用可能と明確に表示していないチャイルドシート用ベースには絶対に取り付けないでください

衝突や急制動の際に、思わぬ事故につながるおそれがあります。

本書とあわせて ISOFIX ベース（別売）の取扱説明書および取り付ける自動車の取扱説明書を必ず確認すること

誤った取り付けや、誤った使用方法は、重大な事故の原因となります。

本製品は「i-Size (アイサイズ) 改良型幼児用拘束装置」です。UN規則第129号 (UN R129) に適合しており、原則として自動車メーカーが車両の取扱説明書で「i-Size 対応」と指定している座席位置で使用いただけますが、本製品に取り付けるシート類や、座席位置などの条件により、機能に制限が生じる場合があります。ご使用になる前に、「適合車種一覧」を参照してください。

本製品に関して疑問がある場合は、お買い求めになった販売店または当社お客様サービスまでご連絡ください。

**原材料** : プラスチック／金属／縫製品

**パテント No.** : 特許出願中

## 適合車種一覧

---

以下のホームページに掲載の適合車種一覧において、本製品を取り付けて使用できる車両の情報が記載されています。

本製品を取り付けるISOFIXベースによって適合内容が異なる場合がありますのでご注意ください。

<https://katoji.co.jp/user-carseat/index.html>






## 表記の説明

---



本取扱説明書では、本製品を使用するにあたって特にご注意・留意いただく事項を「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しています。

この表記に付随して記載されている内容を無視すると、本製品をご使用になるお子さまや保護者の方、また、周りにいる方や物品に損害をおよぼすおそれがありますので、必ずこれらの内容を十分に理解した上でご使用ください。



## 危険・警告・注意の表記について

表記	表記の内容
 <b>危険</b>	この表記に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。
 <b>警告</b>	この表記に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至ることがあり得ることを示します。
 <b>注意</b>	この表記に付随して記載されている内容を守らなければ、軽傷または軽度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。


## 禁止と警告

表記	表記の内容
	警告や注意を促す事柄を示します。
	禁止事項を示します。

## 強調・禁止の表記について

表記	表記の内容
	この表記に付随して記載されている事柄は、正しい状態にあることを示します。
	この表記に付随して記載されている事柄は、誤った状態にあること、または禁止されていることを示します。

## ポイントの表記について

 ポイント!	この表記に付随して記載されている事柄は、本製品をご使用いただくにあたって知っておいて頂きたい重要な情報や、本製品をより便利にご使用いただくための情報です。
--	---

## 本取扱説明書で使用するイラストについて

本取扱説明書で使用しているイラストは、より理解しやすくするために、大きさの比率の変更、強調、誇張などをおこなっており、実際とは異なる部分があります。あらかじめご了承ください。

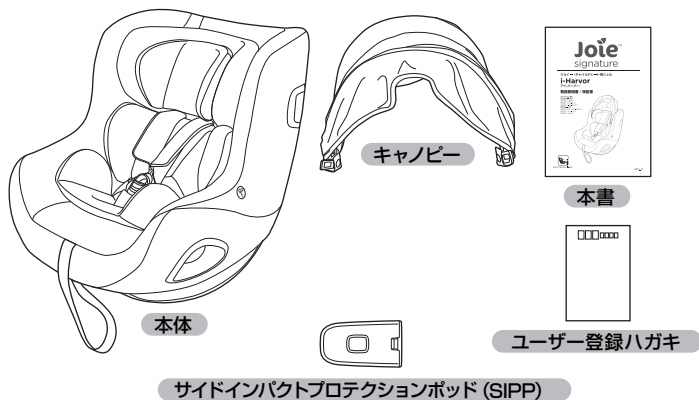
## i-Base Encore に取り付けての使用

本製品はi-Base Encore (ISOFIXベース)に取り付けて使用します。以下の表記がある場合は、i-Base Encoreの取扱説明書の該当ページ、項目を参照してください。

**i-Base Encore 参照**

## 内容物の確認

本製品には、次のものが同梱されています。すべてのものが揃っていることを確認してください。万が一、足りないもの、破損しているものがある場合、そのままご使用にはならず、大変お手数ですが、巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。



### 警告

#### 窒息のおそれがあります

お子さまがかぶり窒息するなど重大な事故につながるおそれがありますので、本製品を梱包しているビニール袋類は開梱後、直ちに破るなどした上で、お子さまの手の届かないところに廃棄してください。

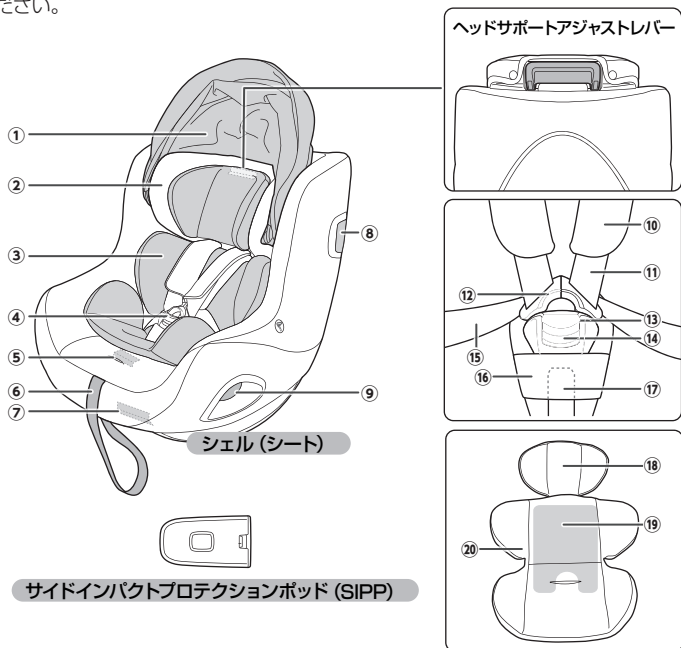
#### ポイント!

本製品の組み立て、ISOFIX ベースへの取り付けには、工具類は必要ありません。

## 各部の名称

### 本製品の各部の名称

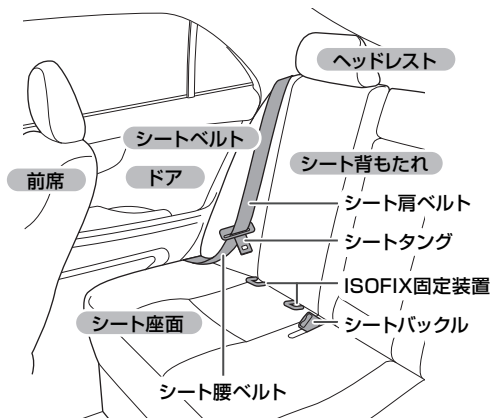
本取扱説明書においては、本製品の各部位、各部品について、次の通りの名称を用いています。本取扱説明書の記載内容の部位、部品に関して、必要に応じてご確認ください。



- |               |             |           |
|---------------|-------------|-----------|
| ① キャンपीー      | ⑧ SIPP スロット | ⑬ 腰ベルト    |
| ② ヘッドサポート     | ⑨ 回転レバー     | ⑭ 股ベルトパッド |
| ③ インファントインサート | ⑩ 肩ベルトパッド   | ⑮ 股ベルト    |
| ④ バックル／ハーネス   | ⑪ 肩ベルト      | ⑯ ヘッドパッド  |
| ⑤ ベルトアジャスター   | ⑫ 差込みタンブ    | ⑰ クッション   |
| ⑥ アジャストベルト    | ⑬ バックルボタン   | ⑱ ボディサポート |
| ⑦ リクライニングレバー  | ⑭ 受けバックル    |           |

## 自動車に関わる各部の名称

本取扱説明書においては、本製品を取り付ける自動車の座席の部位、部品に関して言及している箇所があります。本取扱説明書において、自動車の部位、部品については以下の通りの名称を用います。



### 👉ポイント!

お車の取扱説明書（オーナーズマニュアル）においては、別の名称で記載されている場合があります。必要に応じて、上図を参照し、お車の取扱説明書の表記と照合するようにしてください。

## シエルの向きと使用条件

本製品を使用できるお子さまの範囲と条件は、本製品の適合するチャイルドシートの基準によって定められています。

本製品は、ECE R129/03 基準に適合したチャイルドシートであり、身長 40cm (体重 2.5kg 以上の新生児<sup>\*</sup>) 以上から、身長 105cm かつ体重 18kg 以下のお子さまにご使用いただけます。

本製品は、対応する別売の ISOFIX ベースに取り付けてのみ使用することができます。

### ・i-Base Encore (ISOFIX 対応チャイルドシート用ベース)

本製品が対応する i-Base Encore はシートの台座部分が回転することにより、本製品の取り付け、取り外しを行う必要なく、本製品を回転させて、後ろ向き、前向きを切り替えることができます。

後ろ向き、前向きでの使用により、使用できるお子さまの範囲は異なります。本製品の適合する基準により、それぞれの使用可能範囲が定められています。

## 後ろ向き・前向きの使用条件

また、本製品は、体重 2.5kg 以上の新生児<sup>\*</sup>からご使用いただけます。

生後 15 ヶ月になるまで、または身長が 76cm を超えるまでは、必ず「後ろ向き」で使用してください。片方でも条件を満たしていない状態で「前向き」では使用しないでください。「前向き」で使用できるのは、生後 15 ヶ月を過ぎ、かつ身長が 76cm を超えてからです。

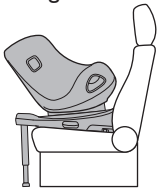

※ここでいう新生児とは、体重 2.5kg 以上かつ在胎週数 37 週以上で出生したお子さまを指します。

### 危険

**必ず「使用可能なお子さまの範囲」を遵守してください**

使用可能なお子さまの範囲に満たない、または超えての使用は、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 使用可能なお子さまの範囲

シートの向きと 使用可能なお子さまの範囲	参考年齢※1	リクライニング	インファントインサート
<p>●後ろ向きモードで使用 身長：40-105cm まで 体重：18kg 以下</p> 	4 歳頃まで	①～⑤	身長 60cm 未満かつ体重 13kg 以下のお子さまはインファントインサートを使用してください。インファントインサートはお子さまが窮屈な状態になるまで使用することができます。
<p>【前向きでの使用】 身長：76-105cm まで 体重：18kg 以下 月齢：生後 15 ヶ月を超えてから</p> 	15 ヶ月※2 から 4 歳頃まで	①～⑤	すべてのインファントインサートを取り外してください。

※ 1 年齢は参考です。身長と体重によってお子さまの使用可能な範囲が定められています。

※ 2 前向きにしての使用は生後 15 ヶ月を超えてからにしてください。

### 👉ポイント!

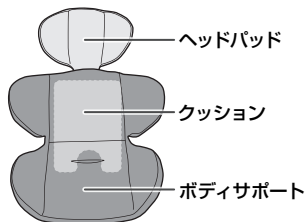
本製品の座席（シェル）は、後ろ向き使用時、前向き使用時ともに 5 段階でリクライニングを調節することができます。自動車の座面の角度や、お子さまの成長、状態に合わせて調節してください。

お子さまの月齢が低い期間、首がすわるまでの間は、リクライニングを最も寝かせた状態にしてご使用ください。

## インファントインサートの使用

より快適に、安全にご使用いただくため、本製品にはインファントインサートが付属しています。インファントインサートの使用により側面からの衝撃を緩和する効果が期待できますので、身長が 60cm 未満かつ体重が 13kg 以下のお子さまは、インファントインサートを取り付けて使用してください。

お子さまの成長、着衣により窮屈になるまでインファントインサートを使用することができます。



インファントインサートは3つの部位で構成されています。

お手入れの際には各部を取り外してお手入れするようにしてください。

お手入れが済んだら、組み立て直してご使用ください。

### ⚠警告

**インファントインサートはすべてを組み立てた状態で使用してください**

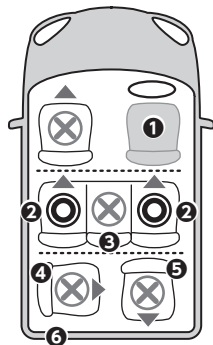
ヘッドサポート、クッション、ボディサポート単体で、またはその一部のみ組み立て、組み合わせた状態では使用しないでください。

## 自動車の座席に関して

### 使用可能な座席の位置と向き

i-Base Encore に取り付ける場合、以下の座席の位置と向きで使用することができます。

- ① 助手席<sup>\*1</sup> ..... 使用できません
- ② 後列左右ドア側席 ..... 使用できます
- ③ 後列中央席<sup>\*2</sup> ..... 原則使用できません
- ④ 進行方向横向きの座席 ..... 使用できません
- ⑤ 進行方向後ろ向きの座席 ..... 使用できません
- ⑥ 3列以降の座席<sup>\*3</sup> ..... 原則使用できません



### ⚠危険

上記の座席（シート）すべてに取り付けおよび使用可能とは限りません

座席の位置と向きについて使用の可否を記載したものです。本製品を取り付けるチャイルドシートベースによっては取り付けができない場合もあります。

この位置と向きにあって、かつその他の条件を満たした座席にのみ取り付けが可能です。

- ※ 1：使用できません。より安全な後部座席での使用をお勧めします
- ※ 2：当社適合車種一覧において、中央座席に関しては適合調査をいたしておりません。i-Size に対応した汎用 ISOFIX 固定装置が装備されていれば使用できる可能性があります。
- ※ 3：当社適合車種一覧において、3列目以降の座席に関しては適合調査をいたしておりません。i-Size に対応した汎用 ISOFIX 固定装置が装備されていれば使用できる可能性があります。

自動車の取扱説明書において i-Size 対応と指定されている座席では、原則として使用が可能です。諸条件により使用できない、または機能が制限される場合があります。本製品が使用できる車種、座席の情報に関しては、適合車種一覧で確認していただけます。

カトージ ホームページ  
[katoji.co.jp](http://katoji.co.jp)

## i-Size について

---

本製品を i-Base Encore に取り付ける場合は「i-Size」規格に対応いたします。  
この場合、当社が特に指定しない限り、自動車の取扱説明書において、「i-Size 対応」と指定されている座席に取り付けて使用することができます。  
ただし、諸条件により本製品や i-Base Encore (ISOFIX ベース) が使用できない、または機能が制限される場合がありますのでご注意ください。  
自動車の1つの座席に取り付けが可能であっても、他の座席で取り付け可能とは限りません。車種適合一覧にて、適合の可否をご確認ください。

## 本製品を取り付けできない座席

---

### <<重要！>>

本製品は、全ての自動車、全ての座席で使用できるものではありません。必ず以下の2点をご確認ください。

#### **(1) 自動車の取扱説明書と「適合車種一覧」の確認**

お車の取扱説明書と「適合車種一覧」を参照して、本製品が取り付け可能な座席かどうかを確認してください。

#### **(2) ISOFIXベースの取扱説明書の確認**

本製品を取り付けるISOFIXベースの取扱説明書を確認してください。「取り付け不可」とされている座席では、本製品も使用できません。

## ⚠危険

以下に示すシート（座席）では絶対に使用してはいけません。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

### 助手席

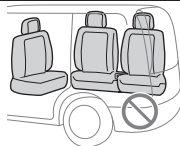
当社ではチャイルドシートの助手席での使用は推奨しておりません。事故や衝撃を受けた際にダッシュボードにぶつかったりするほか、運転に支障をおよぼすおそれもありますので、より安全な後部座席で使用してください。

### 適合車種一覧で使用不可となっている車種または座席

本製品の適合車種一覧で、使用不可となっている車種または特定の座席（車種が適合していても、すべての座席で取り付け、使用可能とは限りません）では使用できません。

### 進行方向に対して前向き以外の座席

本製品は、車の進行方向に向かって前向きの座席にのみ取り付け使用することができます。車の進行方向に向かって後ろ向きや横向きの座席では使用できません。また、車の進行方向に向かって前向きでも、補助席などの特別な座席や、バス、電車、船などの座席でも使用できません。



### フロントエアバッグを装備している座席

フロントエアバッグが作動すると、エアバッグが展開する際の急激な衝撃力によって、本製品が押し出され、お子さまが死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

万が一の事態に備え、機能解除ができる座席でも、フロントエアバッグを装備した座席での使用はお控えください。

ご使用前に、自動車の取扱説明書をあわせて参照して、エアバッグの取り扱いに関してご確認ください。



### チャイルドシートを使用することによって運転、操作に支障をきたす座席

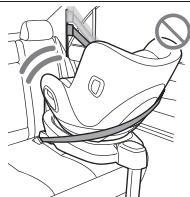
チャイルドシートを使用すると、ドアミラーが見えにくくなったり、サイドブレーキやシフトレバー、ハンドル、ウインカーなどの操作に影響を与え、自動車の安全な運転に支障をきたすおそれのある座席では使用できません。

### 可動式の座席やドアがチャイルドシートに干渉する座席

ドアの開閉時や座席を移動させた際、ドアや座席がチャイルドシート（樹脂部品など）に干渉する座席で使用すると、チャイルドシートの破損や、自動車の操作への影響、本製品の正しい使用状態の維持に影響をおよぼすおそれがあります。

### パッシブシートベルトが装備された座席

ドアを閉めると自動的にシートベルトが装着される、パッシブシートベルトが装備された座席では、チャイルドシートを使用することができません。



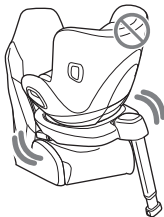
## ⚠危険

以下に示すシート（座席）では絶対に使用してはいけません。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

### チャイルドシートを安定して設置できない座席

レーシング用のバケットシートなどの極端な凸凹がある座席、幅や奥行きが極端に狭い座席、チャイルドシートを取り付けるとドアやコンソールなど座席以外の構造物にチャイルドシートが接触する座席では、チャイルドシートが安定しないため取り付けることができません。取り付け作業中に、安定性に不安を感じた場合は、その座席には取り付けないようにしてください。

また、適合車種でも限定モデルや中古車の場合には、特殊な座席が付いていたり、座席そのものが交換されているなどの場合もあります。これらの場合、チャイルドシートが安定して設置できないこともありますのでご注意ください。



### 乗員の脱出に影響を与える座席

片開きドアのワンボックスカーのドア側や2ドアの自動車など、チャイルドシートを使用することで他の乗員が緊急時に脱出しにくくなる座席では使用しないでください。実際に本製品を使用する前に、緊急時を想定して、チャイルドシートを置いた状態で他の乗員が容易に乗降できるか、またお子さまを迅速に脱出させることができるかを、あらかじめ確認してください。



### チャイルドシートの角度が異常になる座席

座面が極端に傾斜しているなど、使用時にチャイルドシートの角度が異常になる座席では使用しないでください。

## ⚠注意

以下に示す座席では使用しないでください。この指示を守らないと、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりするおそれがあります。

### 固定式の側壁（コンソールなど）が装備されている座席

本製品を i-Base Encore（別売）に取り付けて使用した場合、回転機構を使用すると、側壁（コンソールなど）が干渉して、自動車や本製品にキズが生じたり、破損したりするおそれがあります。



## <<重要！>>

本書とあわせて、本製品を取り付けるチャイルドシートベースの「使用上の注意事項」も必ずご確認くださいの上、その指示を遵守してください。

## 使用上の注意事項

本製品の誤った使用は、所定の機能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方にも思わぬ危険をおよぼすおそれがあります。

ここでは、本製品をお使いいただくにあたって、注意していただきたい重要な事柄や、「してはならない」重要な禁止事項について説明しています。

## ⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

### 本書および本体の表記に従って正しく自動車の座席に取り付けること

本取扱説明書や ISOFIX ベースの取扱説明書、および本製品、ISOFIX ベースの本体に記載されている指示、ならびに本製品を取り付ける自動車の取扱説明書の指示に従って、正しく自動車の座席に固定し、使用してください。

正しく固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。



## ⚠危険

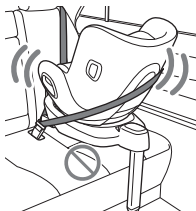
以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

### 指定以外の耐荷重保持接点を使用しないこと

本製品の取り付けおよび使用にあたっては、本書および本製品に記載されている耐荷重接点（ベルトガイド、シートベルトの通し位置や経由点、ISOFIX 使用時の接合部など）以外を使用しないでください。本製品の取り付けおよび使用にあたっては、必ず本書や本製品に記載されている指示に従ってください。

### ISOFIX 固定装置以外の方法で固定しないこと

ISOFIX ベースで取り付ける場合は、自動車の ISOFIX 固定装置に、ISOFIX ベースの ISOFIX コネクタを接続して固定してのみ使用可能です。3 点式シートベルトを含み、それ以外のいかなる方法でも固定することはできません。

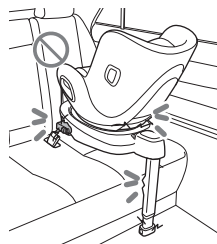
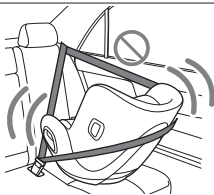


### シートベルトによる追加の固定を行わないこと

ISOFIX での正しい固定に加えて、シートベルトで固定しないでください。2 重の固定により、安全性が増すことはなく、本製品の安全性能に影響を与え、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 本製品単体で使用しないこと

本製品は単体ではチャイルドシートとして使用することはできません。いかなる固定方法を用いたとしても、安全に使用することはできません。正しく固定されていない本製品ではお子さまの安全は守られません。本製品にお子さまを乗せる場合は、必ず正しく取り付けられた本製品に対応する別売の ISOFIX ベースに取り付けて、チャイルドシートとして使用してください。



### 本製品の取り付けに関わる部位や部品に異常が認められる場合は絶対に使用しないこと

交通事故や急制動の際に本製品が外れたり大きく動くなどして、重大な事故につながるおそれがあります。ISOFIX ベースの ISOFIX コネクターやサポートレッグ、自動車の座席の ISOFIX 固定装置に異常がある場合は取り付けおよび使用をしないでください。

また本製品と ISOFIX ベースを固定する機構に異常が認められる場合も、同様に取り付けおよび使用をしないでください。

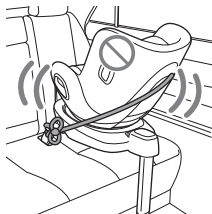
## ⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

### 指定する方法以外での取り付け、固定をしないこと

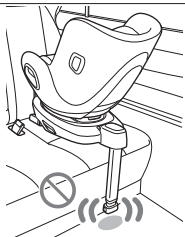
本製品（および ISOFIX ベース）は、取扱説明書および本体で指示する方法でのみ自動車の座席に固定して使用することができます。ひもや帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどを固定に使用してはいけません。

また、正しく固定した上に、これらのもので補強してもいけません。これらのものが、本製品の固定に影響を与えたり、お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがあります。



### サポートレッグの長さを適切に調節して、サポートレッグの先端が確実に床面に接するようにすること

ISOFIX ベースのサポートレッグを正しく使用してください。ISOFIX ベースの取扱説明書を参照してサポートレッグの長さを調節して、先端が自動車の床面に確実に接するようにして使用します。

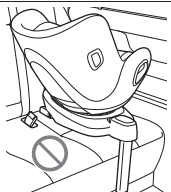


### サポートレッグの下や周囲に物を置かないこと

ISOFIX ベースのサポートレッグは、安全上大変重要な部品です。サポートレッグは、自動車の床面に接地させますので、サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、特にサポートレッグの前に物を置かないようにしてください。

### 指定以外の向きで使用しないこと

本製品は、ISOFIX ベースのサポートレッグを前にして自動車の座席に固定し、本製品を ISOFIX ベースに固定して使用します。本製品は、お子さまの身長および体重に応じて、自動車の進行方向に対して後ろ向き、または前向きのいずれかにして使用します。



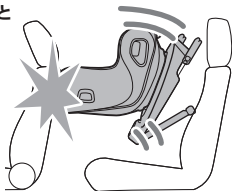
### いかなる場合でも注油しないこと

本製品にが安全に機能しなくなるおそれがあります。お手入れや操作をスムーズにするためなどの目的、方法でも、絶対に本製品に注油や潤滑剤を使用してはいけません。

## ⚠危険

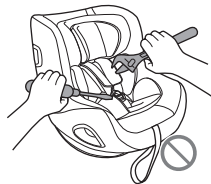
以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

**使用しない場合でも、車内では本製品を必ず固定しておくこと**  
お子さまを乗せて使用しない場合でも、自動車に本製品を乗せる際には、本取扱説明書の指示に従い、自動車の座席に正しく固定しておいてください。正しく固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



**チャイルドシートを分解したり改造したり、指定外の部品を取り付けて使用しないこと**

チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品の適合する規格、基準に関する管轄当局の承認なしに本製品に変更を加えたり、部品などを追加することは禁止されています。また、指定外のソフトパッドやインサート類を使用したり、本製品付属のインファントインサートに加工をしたりしないでください。



**常にハーネスとバックルを正しい状態で使用すること**

お子さまを本製品に乗せる場合は、必ずハーネス、股ベルトを正しい状態で使用し、常にバックルを留めておいてください。

**ハーネスや股ベルトにねじれ、ゆるみがないようにして装着すること**  
ハーネスは、ねじれがないことを確認して、しっかりと締め付けて使用します。肩ベルト、腰ベルト、股ベルトにねじれがないようにしてください。



**使用可能な範囲を守ること**

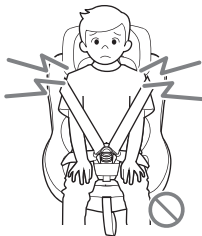
本製品が認証を受けた基準により、使用できる条件と本製品の使用する向きおよび使用方法とそれに応じた使用可能なお子さまの範囲が定められています。この使用条件を守らないと、本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

**ハーネスを常に正しく調節すること**

ハーネスは常に適切に調節して使用してください。適宜ハーネスの状態を確認し、お子さまの成長や着衣の状況に応じて、適切な状態になっていることを確認してください。

**体型が合わなくなった場合は使用しないこと**

ハーネスを調節してもお子さまの身体を正しく固定できない場合には、本製品が所定の安全性能を発揮できませんので使用を中止してください。

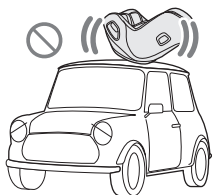


## ⚠危険

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

### お子さまを正しく固定して使用すること

本取扱説明書の記載に従い、正しく調節して、お子さまを固定してください。規定された条件に適さないお子さまに使用したり、ハーネスを間違えて使用したり、お子さまを立たせたり、正座、中腰の体勢で使用したり、複数のお子さまを座らせたりしてはいけません。



### お子さまを乗せたまま高所に置かないこと

本製品が落下して、重大な事故につながるおそれがあります。テーブルの上や椅子の上、階段近く、自動車の屋根の上、買い物カートなど、転落すると危険な場所に、お子さまを乗せたまま本製品を置かないでください。たとえ、ハーネスで正しく固定していたとしても、重大な事故につながります。

### お子さまを自動車内に放置しないこと

チャイルドシートの使用の有無に関わらず、いかなる場合でも、どれだけ短い時間でも、お子さまを自動車の中に放置してはいけません。日差しにより自動車内の温度が高くなり、熱中症・脱水症状になるおそれがあります。また、誤って自動車の操作をしたりシートベルトに絡まるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。

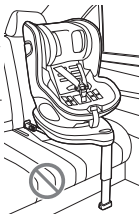


### チャイルドシートを使用すること

多くの自動車事故が、短い距離、短い時間の移動時に発生しています。どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、必ずチャイルドシートを常に正しく使用するとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

### お子さまから目を離さないこと

お子さまを本製品に乗せたままその場を離れるなどして放置してはいけません。安全に配慮しつつ、お子さまの状態、様子には、常に注意を払ってください。



### カバー類や部品を外して使用しないこと

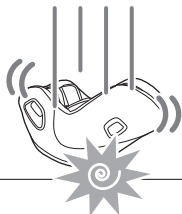
チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるため、取扱説明書で指示がない部品（カバー類、ウレタン、衝撃緩衝材を含む）や安全に関するラベル、シールは、決して取り外して使用しないでください。

## 警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

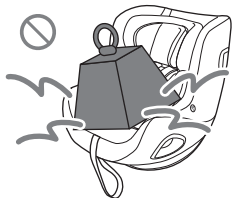
### 衝撃を受けた製品の使用中止

交通事故にあった、落下させた、車のドアで強く挟んだ、など一度でも強い衝撃を受けた場合は絶対に使用してはいけません。本製品だけではなく、本製品を取り付けるチャイルドシートベースも同様です。また、本製品の部品が欠落した場合も使用してはいけません。目には見えない損傷や部品の欠落の影響によって本製品が安全に機能しなくなっている可能性があります。このような場合は、修理ができず、保証の対象外となりますので、新しいチャイルドシートをご購入いただく必要があります。



### 過度の負担を掛けないこと

本製品（および ISOFIX ベース）が損傷して所定の安全性を発揮できなくなるおそれがありますので、本製品に重いものを載せたり、ドアや自動車の座席のリクライニングで強く挟むなどしたりしないでください。また、本製品が損傷した場合は使用を中止してください。



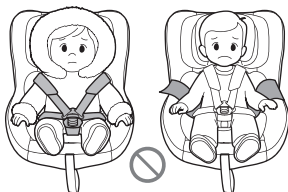
### 本製品を椅子として使用しないこと

本製品は、単体では安定した状態になりません。自動車の座席に正しく固定された ISOFIX ベースに、本製品が取り付けられた状態でのみ、お子さまを乗せることができます。

例えば、ハーネスで正しくお子さまが固定されていたとしても本製品が転倒しますので、本製品単体の状態でお子さまを乗せないでください。

### 不適切な着衣で使用しないこと

お子さまの脱落や飛び出しを防ぐため、股ベルトを挟めない着衣や滑りやすい敷物の使用は避け、厚着の際はハーネスを確実に調節するか着衣を調整するなど、お子さまの身体が常に正しく固定されるようにしてください。

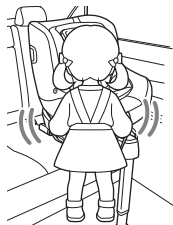
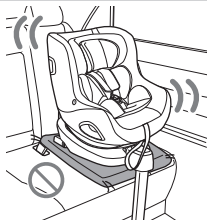


## 警告

以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

チャイルドシートの下にクッションや敷物などを敷かないこと  
チャイルドシートと座席の間に、座布団やクッションなどの敷物を敷くと、チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

チャイルドシートを正しく取り付けられた際に、自動車の座席にくぼみやキズが生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。



走行前には、毎回チャイルドシートの取り付け状態を確認すること  
他の同乗者やお子さまが触れるなどして、必要な固定部位が解除されたりしているおそれがあります。走行前には、毎回チャイルドシートが正しい状態になっていることを確認してください。

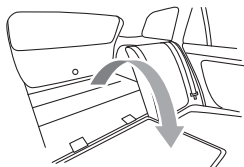
### 走行中は、チャイルドシートを操作しないこと

お子さまの状態の確認でも、走行中には操作しないでください。走行中に異常を発見したり、お子さまの状態に不安が生じたりした際は、速やかに自動車を安全な場所に停めてから、確認、操作を行ってください。



### 可倒式座席の場合、確実に背もたれを固定すること

自動車の可倒式座席（トランクスペースを広く使えるよう、座席の背もたれを前に倒すことができる座席／トランクスルー）にチャイルドシートを取り付ける場合、背もたれを確実に立てて固定してください。背もたれが確実に固定されていないと、使用中に突然背もたれが倒れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。



### 本製品およびチャイルドシートベースを取り付けた後に、自動車の座席のリクライニング操作や座席の移動をした場合には状態を確認すること

本製品を自動車の座席に取り付けた後に、取り付けた自動車の座席のリクライニング操作や座席の位置を前後に移動させる操作をすると、固定の状態が変化する可能性があります。これらの操作をした後には、取り付け状態を確認してください。

### 指定外のカバー類やソフトパッド・クッション類を使用しないこと

本製品のカバー類や、ソフトパッド類、衝撃緩衝材も本製品の安全性能を構成する重要な部品です。本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、本製品に付属または当社が指定するカバー類やソフトパッド、クッション類以外のものを使用してはいけません。

## 警告

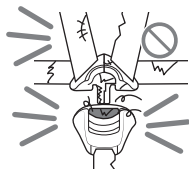
以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

### 付属品以外のインファントインサートを使用しないこと

本製品付属のインファントインサートは安全基準を満たした部品です。当社の別製品のものを含めてソフトパッドやインサート類をこれに替えて使用したり、追加して使用したり、付属のインファントインサートに加工をしたりしないでください。

### 中古品や劣化した本製品を使用しないこと

中古品や過去の使用履歴や保管状況、使用状況が不明なチャイルドシートは使用しないでください。見た目では判断できない構造的損傷のある可能性もあります。また、再利用による事故を防ぐため使用しなくなった本製品は、「廃棄品、使用不可」と明示し、シートカバーを破るなどして、再利用ができない状態にして廃棄するようお願いいたします。



### バックル、ハーネスに異常がある場合は使用しないこと

本製品の使用中に、お子さまが飛び出したり、落下したりするおそれがあります。本製品のバックル、ハーネスに異常を感じた場合は、使用を中止してください。

### ハーネス以外の方法でお子さまの身体を固定しないこと

お子さまの身体の固定は、ハーネスによってのみ行うことができます。お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがありますので、ひもや帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどを使用してはいけません。

また、正しく固定した上に、これらのもので補強してもいけません。



### 目的外で本製品を使用しないこと

本製品は、本書で示す目的でのみ使用することができます。

本来の目的以外で使用すると、本製品が落下や転倒をしたり、お子さまが落下したりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



### お子さまを乗せたまま持ち上げないこと

お子さまが落下したり、本製品が落下したりするなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。本製品はベビーキャリアとしては使用できません。たとえハーネスでお子さまの身体を正しく固定されていたとしても、お子さまを乗せたまま本製品を持ち上げないでください。

## ⚠注意

以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

### バックルは常に留めておくこと

バックル内にゴミなどの異物が入ると、正常に機能しなくなるおそれがあります。お子さまを乗せていない場合でも、ほこりやゴミが入らないように常にバックルを留めておくようにしてください。

### 車内にある動くものは固定しておくこと

急制動などの際に、チャイルドシートを使用しているお子さまのみならず、他の同乗者にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある動く物は適切に固定するようにしてください。



### 自動車のドアや可動式シートの操作に干渉しないように取り付けること

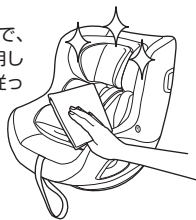
チャイルドシートは、自動車のドアや、可動式シートの操作に干渉しない座席に取り付けてください。本製品や自動車が破損したり、キズが付くおそれがあります。

### お子さまの手足を挟まないようにすること

重大な事故につながるおそれがありますので、本製品を操作する際に、お子さまの手足に注意し、本製品と自動車の座席や ISOFIX ベースとの間に手や足、指を挟まないよう注意してください。

### 適切な方法でお手入れすること

チャイルドシートが安全に機能しなくなるおそれがありますので、お手入れやメンテナンスの際に、稼働部、接合部に潤滑油を使用してはいけません。本製品のお手入れは、本取扱説明書の指示に従って行うようにしてください。

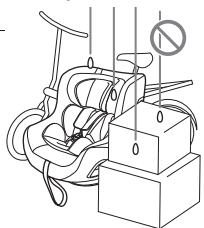


### ISOFIX コネクターや ISOFIX 固定装置を清潔に保つこと

ISOFIX ベースの ISOFIX コネクター、ISOFIX 固定装置に食べかすや、汚れ、ほこりなどが付着していると、本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。これらを常に清潔に保つようにして必要に応じてお手入れするようにしてください。

### 不適切な保管をしないこと

部品の劣化が早まったり、変質したりするなどして本製品が正常に機能しなくなるおそれがありますので、風雨にさらされる露天や直射日光のあたる場所、極端に暑くなる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などで保管しないでください。また、このような状態で長期間保管された本製品を使用してはいけません。



## ⚠注意

以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

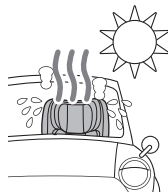
### ハーネス、インファントインサートなどの部分をつかんで本製品を持ち上げないこと

本製品を持ち上げる際は、本体を両手でしっかりと持って持ち上げてください。ハーネス、インファントインサート、生地部分などをつかんで持ち上げないでください。本製品が破損し、落下するおそれがあります。また、ISOFIX ベースに取り付けた状態では持ち上げないでください。



### 部品の過熱に注意すること

ヤケドを負うおそれがありますので、チャイルドシートの金属部品や樹脂部品が、日光により過度に加熱していないか確認してから、お子さまを乗せてください。また、本製品を操作する方も、温度を確認してから操作するようにしてください。



野外に駐車する際には、直射日光を避けて、日陰に駐車したりチャイルドシートに覆いをしたりするなどして加熱を防ぐようにしてください。

### ISOFIX ガイドに汚れがないか頻繁に確認すること

汚れ、埃、食べかすなどが ISOFIX ガイド内に侵入すると本製品の信頼性が低下するおそれがあります。ISOFIX ガイドは必要に応じて、取り外してお手入れしてください。

### トランクでの保管に注意すること

本製品の破損につながるおそれがあります。本製品を自動車のトランクに入れて保管する場合、上に他の物を載せないように注意してください。また、トランク内は高温になりますので、長期間にわたるトランク内での本製品の保管は避けてください。

### 長期間使用しない場合は自動車の座席から取り外してください

チャイルドシートを長期間使用しない場合は、自動車の座席に取り付けたままにせず、取り外して車外の安全な場所で適切に保管してください。

同様に ISOFIX ベースを使用している場合は、ISOFIX ベースも取り外してください。

### ご購入前、ご使用前にお使いの自動車の座席に正しく本製品を取り付けられるか、ご確認ください

正しく取り付けできないと、衝突や急制動の際に、本製品が所定の安全性能を発揮することができません。

## ⚠注意

以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

### 長時間連続して使用しないこと

お子さま、特に新生児期のお子さまを長時間にわたり同じ姿勢で固定すると、お子さまにストレス、疲労をあたえる可能性があります。より快適に使用していただくため、適宜、お子さまを本製品から降ろして、自由に動けるようにしてあげてください。

また、安全運転のためにもなりますので、チャイルドシートとして使用する場合には、最低でも1時間に1度は休憩をとるようにしてください。

### 疑問点、ご不明な点は、販売店またはお客様サービスに問い合わせください

お手入れ、メンテナンスについて疑問がある場合や、部品の交換、補修については、本製品をお買い求めになった販売店または巻末に記載のお客様サービスにお問い合わせください。

## 取扱説明書の携行

本取扱説明書は、ISOFIX ベース（別売）の取扱説明書ホルダーに保管するか、または本製品のシートカバー生地の内側に入れておき、必要な際にはいつでも参照できるようにしておいてください。

取扱説明書は、本製品を使用しなくなり廃棄するまで常に携行してください。



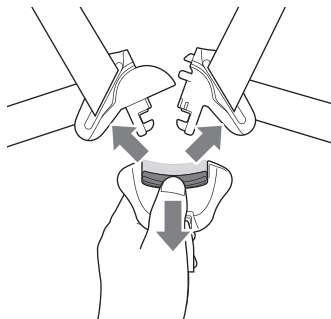
### 👉ポイント!

図の ISOFIX ベースは、i-Base Encore の例です。ISOFIX ベースにより、取扱説明書ホルダーの位置は異なりますので、ISOFIX ベースの取扱説明書をご参照ください。

## 緊急時の操作

交通事故などの緊急時には、あわてず本製品のバックルボタンを押し下げてハーネスを外し、速やかにお子さまを自動車外に脱出させてください。

そして直ちにお子さまの応急処置を行い、医師の診断を受けるようにしてください。お子さまの脱出の際に、ハーネスや自動車のシートベルトにお子さまが絡まないように注意してください。バックルボタンが機能しない場合は、以下の方法でお子さまを脱出させてください。



### バックルボタンが機能しない場合

- 本製品を ISOFIX ベースから取り外す
- ISOFIX ベースごと自動車の座席（ISOFIX 固定装置）から取り外す
- シートベルトカッターでハーネスを切断する

## 基本的な使いかた

ここでは、本製品の基本的な使いかたについて説明しています。実際に使用する際は、お子さまの体重や体格、月齢に合わせて調節してください。

### ⚠危険

#### 不適切な使用は、思わぬ事故につながります

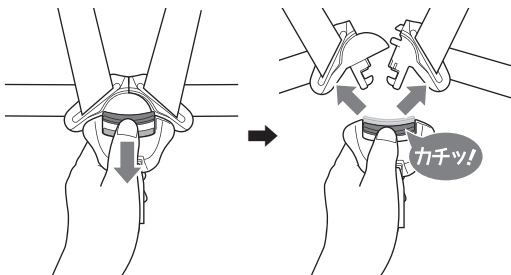
本書に記載されているすべての事柄を理解して、本製品を正しく取り付け、お子さまの身長、体重、体格、月齢に応じて本書の指示に従い、適切に使用してください。

## バックルの使いかた

### バックルの外しかた

#### 01

バックルを外すには、受けバックルを握ってバックルボタンを押し下げます。「カチッ」と音がして、差込みタングが外れます。



### ⚠注意

#### バックルの操作は固めです

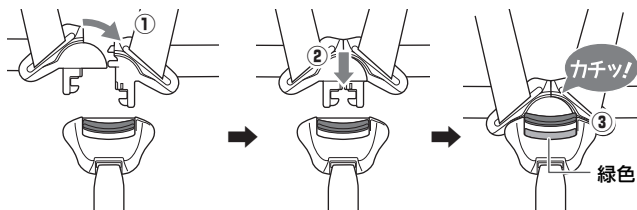
バックルは、安全のため操作が固めになっています。お子さまの腹部を押さないように、受けバックルを手で握ってバックルボタンを操作してください。

## バックルの留めかた

### 01

バックルを留めるには、

- ①向かって左側の差込みタングを、右側の差込みタングに乗せるようにして合わせて、
- ②そのまま受けバックルに差し込み、
- ③「カチッ」と音がするようにしてバックルを留めます。バックルが正しく留まると、バックルボタンの下に緑色のインジケーターが現れます。



### 02

軽くハーネスを引いて、バックルがしっかりと留まっていることを確認してください。

#### 👉ポイント!

バックルの破損、汚損、ケガを防ぐため、お子さまが使用していないときや保管するときもバックルは常に留めておくようにします。

#### ⚠️危険

**バックルは確実に留めて使用してください**

バックルが正しく留まっていないと、本製品の使用中に急にバックルが外れ、お子さまが本製品から飛び出したり、落下したりするなどして重大な事故につながるおそれがあります。バックルに異常がある場合は、ただちに本製品の使用を中止して、巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。

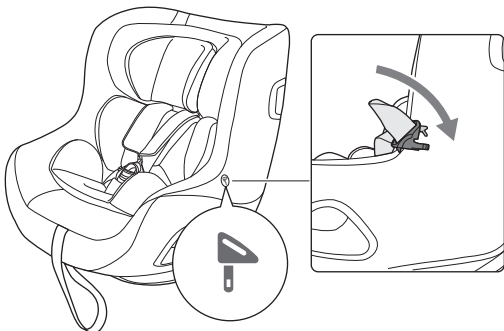
#### ⚠️注意

**バックルを清潔に保ってください**

バックルの中に食べかすやゴミが入らないよう注意してください。お子さまを乗せて使用しない場合でも、常にバックルは留めておくようにしてください。

## 差込みタンク受け

本製品には、お子さまの乗せ降ろしに便利な差込みタンク受けが装備されています。シェルの左右側面にある差込みタンクの図が刺繍された部分に差込みタンクを乗せるとマグネットで留めておくことができます。



### ⚠注意

#### マグネット（磁石）が使用されています

一部の医療機器には影響を与えるおそれがありますのでご注意ください。また、時計、磁気テープ、磁気カードなど磁気の影響を受けるおそれがあるものは近づけないでください。

## ハーネスの長さ調節

お子さまの体格や月齢、着衣の状態に応じて肩ベルト（ハーネス）の長さを調節します。

### ⚠危険

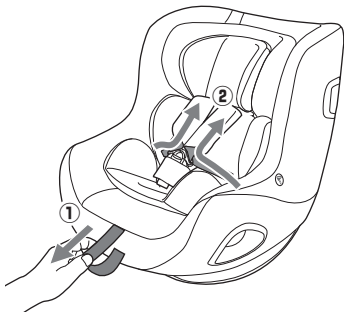
#### 肩ベルト（ハーネス）は必ず適切な長さに調節してください

肩ベルトが締められすぎていたり、ゆるんでいたりとすると、事故や衝撃の際に、お子さまが本製品から飛び出したり肩ベルトが首に絡まるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

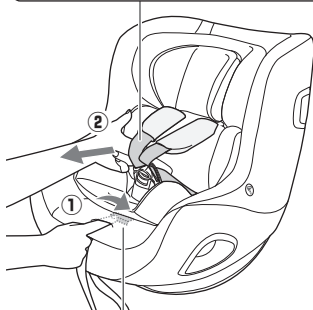
## 01

肩ベルトをゆるめるには、

- ①シートの前端のベルトアジャスターボタン（穴の中にありますので外側からは目視できません）を押し込みながら、
- ②肩ベルトを持って、ゆっくりと手前に引き出します。肩ベルトパッドを持つと、肩ベルトの引き出しができませんのでご注意ください。



肩ベルトを持って引き出します。肩ベルトパッドを持つと引き出せません。



ベルトアジャスターボタンは穴（切れ込み）の中にあります。外側からは見えません。

## 02

- ①アジャストベルトを手前に引くと、
- ②肩ベルトが締まります。

### 注意

**アジャストベルトはゆっくりと引いてください**

勢いよく強くアジャストベルトを引くと、お子さまに過剰な負担がかかるおそれがあります。ハーネスが締めすぎると、お子さまに負担が掛かります。肩ベルトは適切な長さに締め付けてください。

## ハーネスの高さ調節

ヘッドサポートと肩ベルト（ハーネス）の高さは連動しています。ヘッドサポートの高さを調節すると、自動的に肩ベルトの高さも調節されます。お子さまの成長に合わせて、ヘッドサポートと肩ベルトの高さを適切に調節してください。

## ⚠危険

肩ベルト（ハーネス）は必ず適切な高さに調節してください

肩ベルトの高さが適切でないと、衝突や急制動の際にお子さまが本製品から飛び出したり、肩ベルトがお子さまの首に絡まるなどとして、重大な事故につながるおそれがあります。

参照 P56 >お子さまの乗せ降ろし> 06

## 01

あらかじめ、ハーネスをゆるめておきます。

参照 P33-34 >ハーネスの長さ調節

### 👉ポイント!

ハーネスとヘッドサポートは連動しています。ハーネスをゆるめておかないと、ハーネスが伸びきって、ヘッドサポートが高くなる方向に動きません。

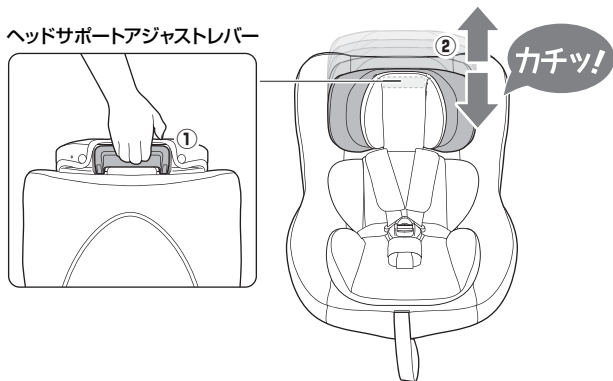
## 02

①ヘッドサポートアジャストレバーを握りながら、

②ヘッドサポートを上下にスライドさせて、ヘッドサポートの高さを調節します。

目的の高さで握った手を放して軽く上下に動かすと「カチッ」と音がしてヘッドサポートが固定されます。

ヘッドサポートの高さは6段階で調節できます。



# インファントインサート

身長が 60cm 未満かつ体重 13kg 以下のお子さまは、インファントインサートをお使いください。

参照 P14 >インファントインサートの使用

## 取り外し、取り付け

### 01

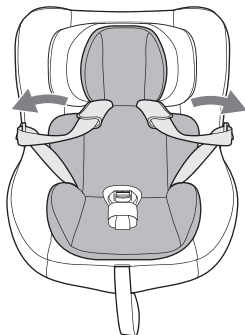
インファントインサートを取り外します。  
あらかじめハーネスをゆるめておきます。

参照 P33-34 >ハーネスの長さ調節

### 02

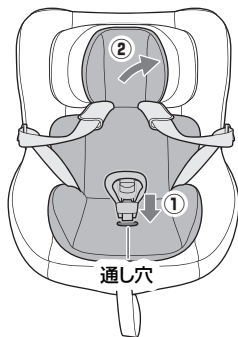
バックルを外し、差込みタングをシェルの外側に出して差込みタング受けに留めておきます。左右とも同じようにしてください。

参照 P33 >差込みタング受け



### 03

- ①股ベルトパッド（受けバックル）をインファントインサートの通し穴から抜いて、
- ②インファントインサートを取り外します。



## 04

インファントインサートの取り付けは、取り外しの逆の手順で行ってください。

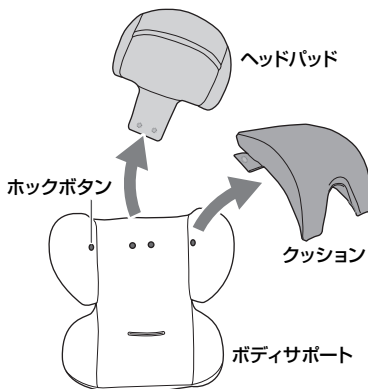
### お手入れのための分解

インファントインサートは、お手入れを目的としてのみ分解することができます。お手入れが終わったら、すべてを組み立てた状態にてご使用ください。

#### 01

ヘッドパッドとクッションは、ボディサポートの裏側にそれぞれホックボタン（2カ所）で取り付けられています。

ホックボタンを外して、ヘッドパッド、クッションを取り外してください。



## 02

ヘッドパッドに内蔵されているクッションプレートは、お手入れ（洗濯）できませんので取り外してください。クッションプレートはヘッドパッド裏面の開口部から抜き取ることができます。

### ⚠注意

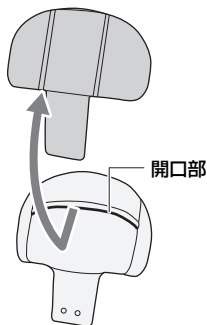
#### クッションプレートには向きがあります

クッションプレートを取り付ける場合には、樹脂プレート側をヘッドパッドの開口部側（裏面側）にして取り付けてください。

#### 破損のおそれがあります

クッションプレートを洗濯しないでください。

### クッションプレート



## 03

インファントインサートの組み立ては逆の手順で行ってください。インファントインサートは、ボディサポート、クッション、ヘッドパッド（クッションプレート）のすべてを組み立てた状態でのみ使用できます。

参照 P14 >インファントインサートの使用

## サイドインパクトプロテクションポッド（SIPP）

本製品には事故時などに生じる側面からの衝撃を緩和する安全機構のサイドインパクトプロテクションポッド（SIPP）が同梱されています。

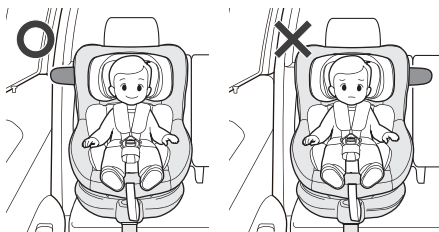
SIPPは、お子さまを乗せて使用する状態で自動車のドア側のSIPPスロットに取り付けてください。

実際にご使用になる前に、SIPPを取り付けてみて、ドアの開閉に干渉しないかご確認ください。シェルを回転した際に車内の構造物に干渉する場合はSIPPを取り外して使用してください。

## ⚠注意

### シェルの向きに注意すること

本製品はシェルを回転させて後ろ向きまたは前向きで使用しますので、使用する向きに応じて左右を確認して、使用する状態で SIPP が自動車のドア側になるように取り付けます。



### 中央席側（他の乗員側）には取り付けないでください

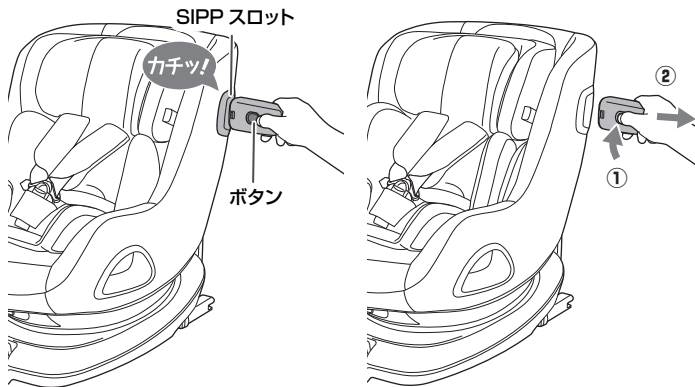
事故や衝撃を受けた際に、中央席側の乗員に SIPP があたりケガをするおそれがあります。

## 01

SIPP を取り付けるには、取り付ける側の SIPP スロットに、ボタンを手前側にして差し込みます。「カチッ」と音がして、SIPP が固定されたことを確認してください。

## 02

取り外すには、  
①SIPP のボタンを押しながら、  
②引き抜きます。



# キャノピー

お子さまの日除けになるキャノピーが付属しています。キャノピーは着脱できますので、必要に応じて取り付け、取り外ししてください。

## ポイント!

回転機構使用時にキャノピーが車内の構造物に干渉する場合は、リクライニングを立てて回転させてください。それでも干渉する場合はキャノピーを取り外してご使用ください。

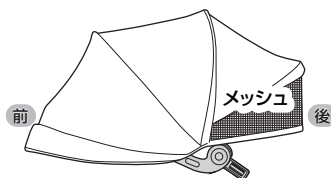
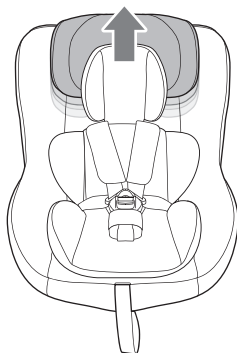
## 取り付け、取り外し

### 01

取り付けるには、あらかじめハーネスをゆるめて、ヘッドサポートを高い位置に調節しておきます。

参照 P33-34 >ハーネスの長さ調節

参照 P34-35 >ハーネスの高さ調節

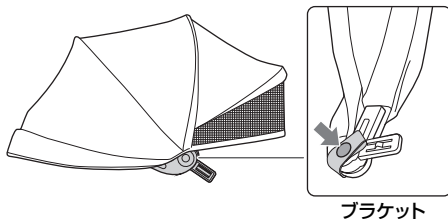


### 02

キャノピーの前後を確認します。メッシュ生地のある側が後ろになります。

### 03

キャノピーのブラケットのフックボタンが外れている場合は留めておきます。左右とも留めてください。

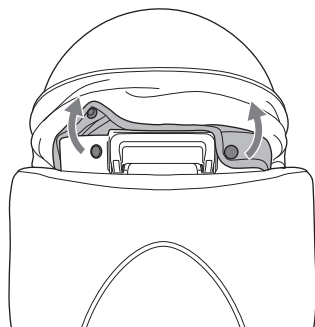


## 04

キャンピー左右のブラケットをヘッドサポート左右のキャンピースロットにそれぞれしっかりと「カチッ」と音がして固定されるまで差し込みます。キャンピースロットは狭い隙間にありますので注意して操作してください。

### ポイント!

キャンピーを閉じた状態で作業すると、より簡単に取り付けられます。

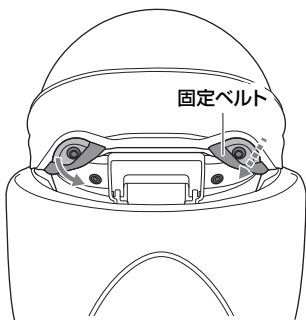


## 05

ヘッドサポートアジャストレバー左右でカバーを留めているホックボタンを外します。

## 06

- ①ヘッドサポートのカバーのホックボタンと、ヘッドサポート本体のホックボタンの間に、キャンピーの固定ベルトを挟みこんで、
- ②ホックボタンを留めます。左右とも同じようにしてください。



## 07

キャノピーを軽く動かして、確実に固定されていることを確認してください。

### 警告

キャノピーで顔が覆われると窒息の危険があります

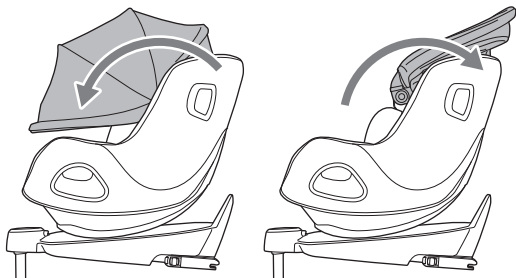
キャノピーが外れないよう、ブラケットは左右とも奥まで確実に差し込み、左右のホックボタンを確実に固定してください。

## 08

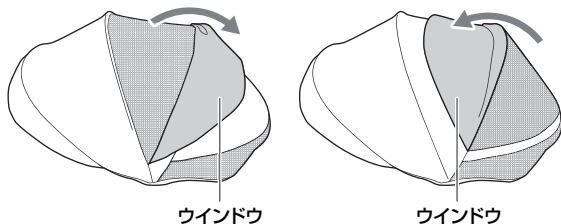
取り外しは逆の手順で行います。

### 使いかた

キャノピーの先端を持って前後に動かすとキャノピーを開閉することができます。



ウインドウ（2か所）を開くと、メッシュ生地にすることができます。



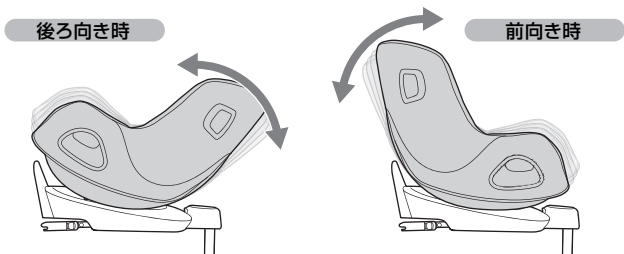
### 注意

キャノピーを閉じるとお子さまの様子を確認しにくくなります

特に月齢の低いお子さまの場合は、適宜キャノピーを開いてお子さまの様子を確認するようにしてください。

# リクライニング

本製品にはシートの角度を変えるリクライニング機構が装備されています。リクライニングは、5段階で調節可能です。後ろ向き使用時、前向き使用時とも5段階で調節して使用することができます。



## 👉ポイント!

リクライニング機構は、ISOFIX ベースに取り付けた状態でのみ機能します。

リクライニングは、お子さまの成長に応じて適切に調節してください。特に、月齢の低い間は、お子さまの様子を常に確認しながらリクライニングの調節をするようにしてください。

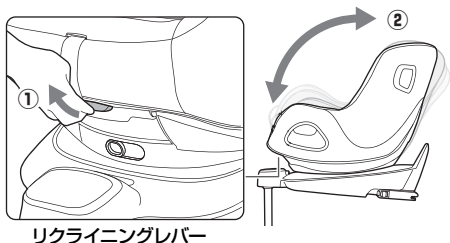
## 01

シェルの座面部先端下の、

- ①リクライニングレバーを押し上げて、
- ②シェルの角度を調節します。

## 👉ポイント!

後ろ向きでの使用時、ISOFIX ベースの台座を横向きに回転させておくとう簡単にリクライニングの操作ができます。



## ⚠️注意

リクライニングレバーは、シェルの座面部先端の下にあります

後ろ向きで使用している場合は、手をシート背もたれとの間に手を差し入れて操作することになりますので、本製品に挟まれないように注意してください。

## i-Base Encore への取り付け

本製品を使用するには「i-Base Encore」などの ISOFIX ベースに固定する必要があります。先に ISOFIX ベースを自動車の座席に固定した上で、本製品を取り付けて使用します。

### ⚠危険

#### 対応外のチャイルドシートベースに取り付けないこと

本製品が安全に機能しません。当社が「取り付け使用可能」と明示しない限り、他のチャイルドシートベースに取り付けて使用してはいけません。

#### チャイルドシートベースの取扱説明書の指示を守ること

本取扱説明書とあわせてチャイルドシートベースの取扱説明書、自動車の取扱説明書を確認してチャイルドシートベースを正しく自動車の座席に固定してください。

「i-Base Encore」を使用する場合の操作方法を記載しております。  
チャイルドシートベースの種類によって、操作の内容および手順、部位名称が異なる部分がありますので、**必ず i-Base Encore の取扱説明書を確認してください。**

## 01

「i-Base Encore」の取扱説明書の指示に従い、自動車の座席に取り付けます。

### i-Base Encore 参照

P24-28 >取り付け

## 02

本製品を自動車の進行方向に対して後ろ向きにして取り付けます。お子さまの月齢が 15 ヶ月以上になり、かつ身長が 76cm を超えたら、台座を回転させて、前向きにして使用することができます。それまでの間は、後ろ向きにして使用してください。本製品を前向きにした状態では「i-Base Encore」への取り付け、取り外しができません。

取り外し時も、台座を回転させて本製品を後ろ向きにしてください。

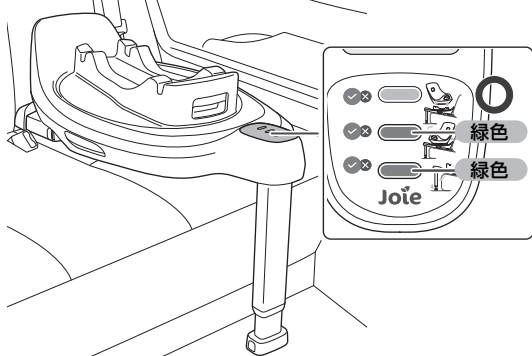
### ⚠危険

#### お子さまを乗せたまま本製品の取り付け、取り外しをしないでください

本製品にお子さまを乗せたまま、取り付け取り外しは行わないでください。本製品の取り付け、取り外しはお子さまが乗っていない状態で操作してください。

### 03

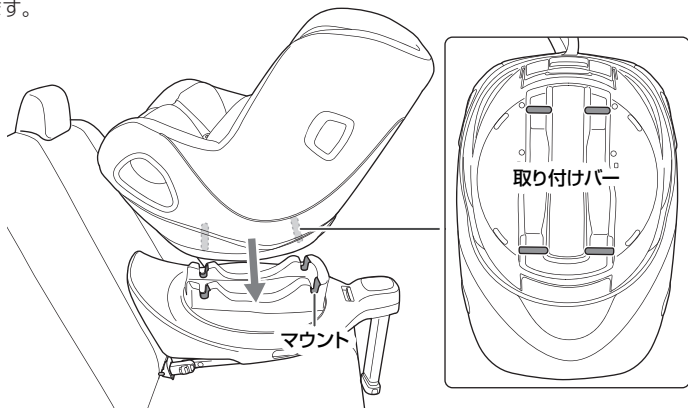
「i-Base Encore」のセイフティインジケータのサポートレッグ部と回転ロック部（下図参照）が両方とも緑色になっていることを確認してください。



セイフティインジケータのサポートレッグ部のインジケータが赤色の場合は、サポートレッグを調節して緑色になるようにしてください。

### 04

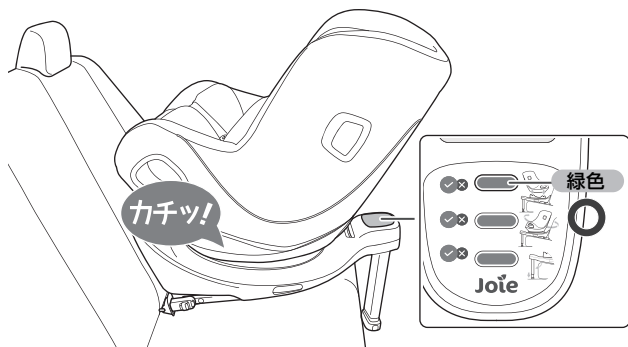
本製品を自動車の進行方向に対して後ろ向きにして、「i-Base Encore」のマウントの位置に、本製品底面の前後にある取り付けバー（金属棒）位置を合わせて下ろします。



## 05

そのまま本製品を押し込み、カチッと音がしてしっかりと固定されたことを確認します。

「i-Base Encore」のセーフティインジケータの「シート類の固定部」が下図のように緑色になっていることを確認してください。赤色になっている場合は、取り付けなおしてください。



## 06

念のため、本製品を動かして、「i-Base Encore」から外れないことを確認してください。

### ⚠危険

#### 追加の固定をしないこと

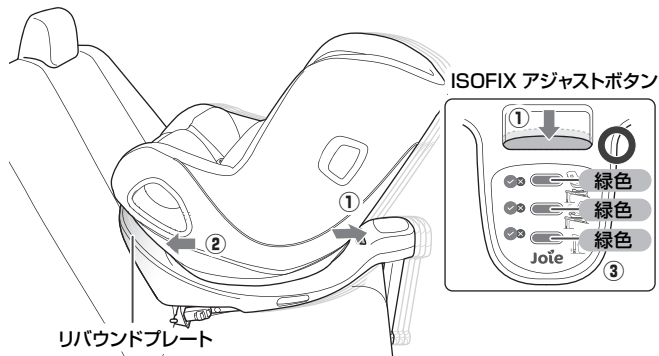
シートベルトやヒモなど、その他の方法で追加してチャイルドシートを固定しようとしな  
いでください。これらによって固定が強化されることがないばかりか、チャイルドシート  
が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

#### 「i-Base Encore」に確実に固定してください

確実に固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が外れ、思わぬ事故につながるお  
それがあります。必ず「i-Base Encore」のセーフティインジケータがすべて緑色になっ  
ていることを確認し、かつ、念のため本製品を動かして外れないことを確認してください。

## 07

- ① 「i-Base Encore」の ISOFIX アジャストボタンを押し込んで、
- ② シート背もたれ側に押し付けます。リバウンドプレートがシート背もたれに接するようにしっかりと押し込んでください。
- ③ もう一度、セイフティインジケーターを確認します。すべてが緑色になっていることを確認してからご使用ください。



### ⚠危険

#### セイフティインジケーターがすべて緑色になっていること

シート背もたれ側に押し付ける操作により、チャイルドシートの状態が変化する場合があります。必ずセイフティインジケーターがすべて緑色になっていることを確認してください。一つでも赤色になっている場合は、操作をしないですべて緑色になるようにしてください。

確認するインジケーターは、「i-Base Encore」の ISOFIX コネクター（左右2カ所）とセイフティインジケーターの3カ所の合計5カ所になります。

## 08

本製品を取り外すには、あらかじめお子さまを降ろして安全な場所に移動させてください。

本製品が前向きになっている場合は、後ろ向きに回転させておきます。

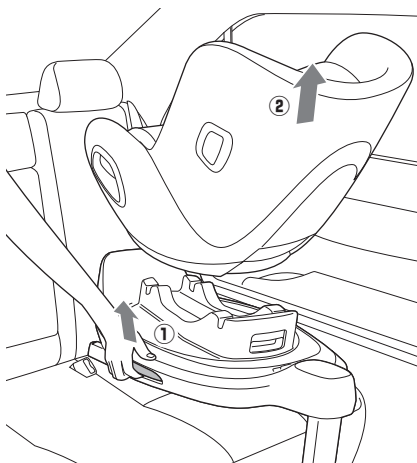
前向き状態では取り外しできません。

参照 P51-52 > 回転のしかた

「i-Base Encore」の回転ロックがロックされている事を確認し、

- ①リリースレバーを握りながら固定を解除して、
- ②本製品をゆっくりと持ち上げ、取り外します。

取り外した本製品は車外に出してください。



### ポイント!

リリースレバーは「i-Base Encore」の左右にあります。いずれか一方を操作すれば取り外すことができます。

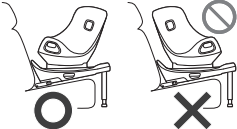
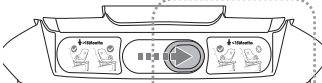

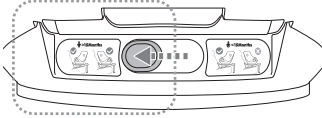
「i-Base Encore」の台座が固定されていない状態でも取り付け、取り外しは可能ですが、台座を固定しておくことより安全に着脱ができます。ただし、台座が前向きで固定されている場合は取り付け、取り外しができません。

## 回転機構

本製品はチャイルドシートベースに取り付けた状態で、向きを変える回転機構を備えています。

前向きにしての使用は、お子さまの身長が76cmを超え、かつ生後15ヵ月を超えてからとなります。それまでの期間は、後ろ向きでのみ使用することができます。本製品では、誤って前向きにしないようにする回転ロック機構を装備しています。回転ロック機構を使用すれば前向きに回転できなくなりますので、誤使用のリスクを軽減して、より安心して本製品をご使用いただけます。

回転ロック機構は、前端下部の回転ロックレバーを操作して使用します。

お子さまの 月齢	シェルの向き	回転ロックレバーの状態
15ヵ月未満	後ろ向きモードのみ使用可能 	 前向きには回転できなくなります
15ヵ月を 超えてから	後ろ向きモードまたは 前向きモードで使用可能 	

### ポイント!

回転させる場合はSIPPの向きを確認してください。SIPPはお子さまを乗せて使用する状態でドア側になるようにシェルに取り付けます。

## 回転ロック機構

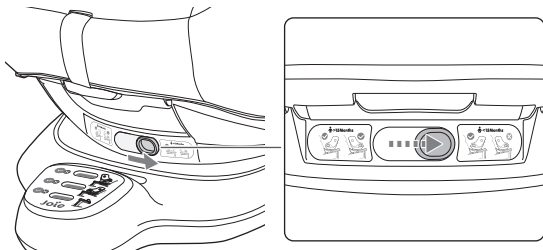
### 01

回転ロックレバーを左右にスライドさせて回転ロック機構を操作します。



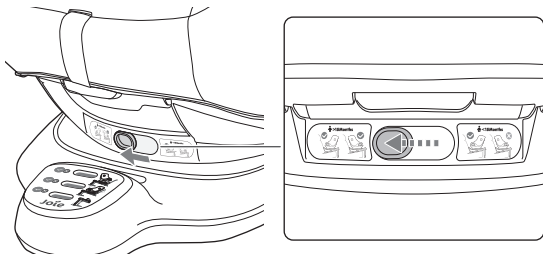
### 02

お子さまが生後 15 ヶ月かつ身長 76cm を超えるまでは、後ろ向きでのみ使用することができます。この場合、回転ロックレバーを右にスライドさせてシェルの回転をロックしてください。これによりお子さまの乗せ降ろしのために横向きには回転しますが、前向きになるまでは回転できなくなります。



### 03

お子さまが生後 15 ヶ月、身長 76cm を超えて前向きで使用することができるようになったら、回転ロックレバーを左にスライドさせて回転ロックを解除してください。これにより、シェルは後ろ向き、前向きのどちらにも回転できるようになります。



 **ポイント!**

本製品は、使用可能な全期間中後ろ向きでも使用することができます。前向きで使用しない場合は、回転ロックレバーは右にスライドさせたまま最後までご使用いただけます。

## 回転のしかた

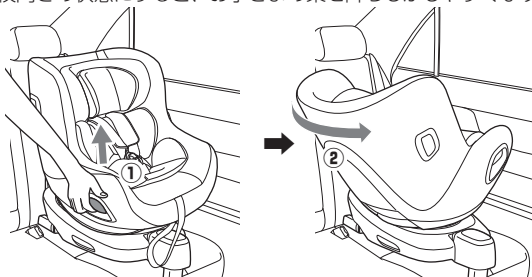
シェルの回転は、i-Base Encore の回転レバーではなく、本製品の回転レバーを操作して行います。

### 01

前向きから後ろ向きに回転させる場合、シェルの左右にある、

- ①回転レバーを引き上げて、
- ②シェルを回転させます。

シェルを横向きの状態にすると、お子さまの乗せ降ろしがしやすくなります。



回転ロックレバーの状態に関わらず、前向きから後ろ向きへの回転は可能です。回転ロックレバーが右側にスライドされてロック状態になっている場合、後ろ向きから前向きへの回転はできなくなります。

### **注意**

**シェルは横向きの状態では固定されません**  
お子さまの乗せ降ろし時にはご注意ください。

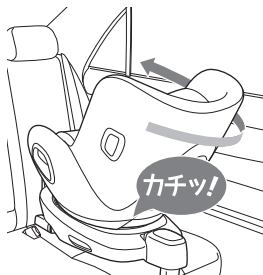
 **ポイント!**

回転レバーは左右両方を操作する必要はありません。いずれか一方を引き上げれば回転させることができます。

## 02

そのままシェルを後ろ向きになるまで回転させると、「カチッ」と音がしてシェルが後ろ向きで固定されます。

シェルを軽く動かして、確実に後ろ向きで固定されていることを確認してください。



## 03

後ろ向きから前向きへの回転も操作方法は同様です。ただし、前向きになるまで回転させるには回転ロックレバーを解除の状態（左側にスライドされている）にしておく必要があります。

前向きに回転させた場合も、シェルを軽く動かして、確実に前向きで固定されていることを確認してください。

参照 P50 > 回転ロック機構

## お子さまの乗せかた

本製品は、自動車の進行方向に対してシェルを後ろ向きまたは前向きにして使用しますが、使用可能な向きは、お子さまの身長および月齢により異なり、本製品の適合する基準によって定められています。

### ⚠ 危険

#### 前向きでの使用禁止

お子さまの身長が 76cm 以上かつ生後 15 ヶ月を超えるまでは、後ろ向きでのみ使用可能です。前向きで使用してはいけません。

参照 P50 > 回転ロック機構

### ⚠ 警告

#### お子さまの乗せ降ろしに注意すること

お子さまの乗せ降ろしは、本製品およびチャイルドシートベースを正しく取り付けから行ってください。お子さまを乗せた状態で本製品を持ち上げたりすると、転倒したり、お子さまが落下したりするなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 準備

お子さまを乗せる前に、チャイルドシートが正しい状態になっていることを確認してください。

- i-Base Encore が正しく座席に固定されていること。
- 本製品が正しく i-Base Encore に固定されていること。
- お子さまの月齢、体格に応じてインファントインサートが取り付け、または取り外されていること。
- 本製品のリクライニングが適切に調節されていること。
- SIPP が自動車のドア側になるように取り付けられていること。
- 回転ロックレバーがお子さまの月齢に応じて適切にセットされていること。

## お子さまの乗せ降ろし

お子さまの乗せ降ろしのしかたは、後ろ向きでも前向きでも基本的には同様です。ただし、適切な肩ベルトの高さなど、後ろ向きと前向きでは異なる部分もありますのでご注意ください。

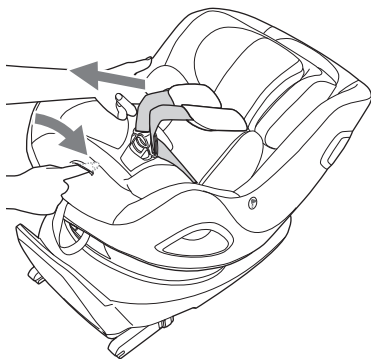
### 👉ポイント!

図は後ろ向きでの使用状態を示しています。

### 01

あらかじめ肩ベルトを十分にゆるめてバックルを外しておきます。

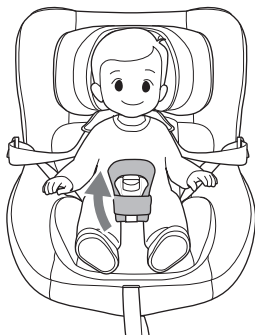
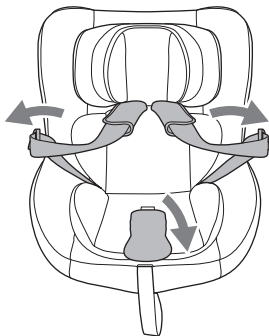
参照 P33-34 >ハーネスの長さ調節



## 02

お子さまが受けバックルや差込みタンブの上に座らないよう、股ベルト（受けバックル）を前側に倒し、左右の差込みタンブを外側に出しておきます。差込みタンブは、差込みタンブ受けに留めておくと、よりお子さまの乗せ降ろしがしやすくなります。

参照 P33 > 差込みタンブ受け



## 03

お子さまを楽な姿勢にして本製品に座らせます。背筋を伸ばして、股ベルト（受けバックル）を起こして両足の間に入れます。

### ポイント!

お子さまは楽な姿勢で座らせてください。座りかたが浅すぎたり、深すぎたりしないようご注意ください。

#### 後ろ向きの場合



浅すぎる



深すぎる

#### 前向きの場合



## ⚠危険

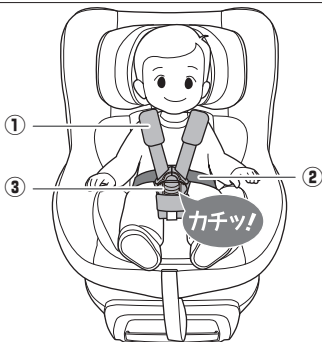
### 正しい姿勢で座らせてください

誤った姿勢で乗せるとお子さまがハーネスを正しく装着固定できず、衝突や急制動の際にお子さまが本製品から飛び出すなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 04

ハーネスが十分にゆるんでいることを確認してください。

- ①肩・腰・股の各ベルトにねじれがないことを確認しながら、お子さまの腕を肩ベルトに通します。肩ベルト（パッド）を肩にあわせて、
- ②腰ベルトが骨盤の上を通るように調節して、
- ③「カチッ」と音がするように、しっかりとバックルを留めます。



## ⚠危険

### ハーネスとバックルを正しくお使いください

誤った状態で使用するとお子さまを適切に保護することができません。

## ⚠警告

### ハーネスにねじれがないことを確認すること

ハーネスにねじれがあると本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

### 👉ポイント!

肩ベルトの高さの調節をおこなうと、さらにハーネスが締め付けられるおそれがあります。ハーネスがきつい場合は無理にバックルを留めず、ハーネスをさらにゆるめてからバックルを留めます。

## 05

バックルボタンの下部に緑色のインジケーターが表示されていることを確認してください。

参照 P32 >バックルの留めかた



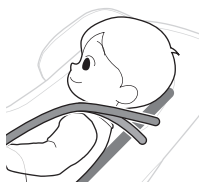
## ⚠危険

緑色のインジケーターが表示されていることを確認すること

差込みタンクが受けバックルにしっかりと差し込まれ、緑色のインジケーターが表示されていることを確認してください。お子さまが操作されてバックルが外れたりすることもありますので、本製品の使用中は適宜バックルの状態を確認してください。差込みタンクを受けバックルに差し込んで緑色のインジケーターが表示されない場合は、ご使用にならないでください。

## 06

ヘッドサポートの高さを調節し、肩ベルトがお子さまの肩の高さに合うように調節してください。ヘッドサポートの高さは6段階で調節することができます。



### 後ろ向きの場合

後ろ向きで使用する場合は、お子さまの肩の高さと同じか、またはお子さまの肩の位置に最も近く、かつお子さまの肩の位置より低い段階に調節します。



### 前向きの場合

前向きで使用する場合は、お子さまの肩の高さと同じになるように調節します。

参照 P34-35 >ハーネスの高さ調節

## ⚠危険

後ろ向き使用時と前向き使用時では適切な高さが異なります

それぞれの適切な高さで調節してください。肩ベルトの高さが適切でないと衝突や急制動の際にお子さまに過度の負担がかかったり、お子さまが本製品から飛び出したり肩ベルトが首に絡まるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ⚠注意

やさしく、ゆっくりと操作してください

肩ベルトの高さ調節は、お子さまに負担がかからないように注意して行ってください。

 **ポイント!**

肩ベルトの高さは使用毎に調節する必要はありませんが、適切な高さになっているか使用前には確認するようにしてください。

インファントインサートを取り外せ、取り外した場合は肩ベルトの高さ調節が必要となります。

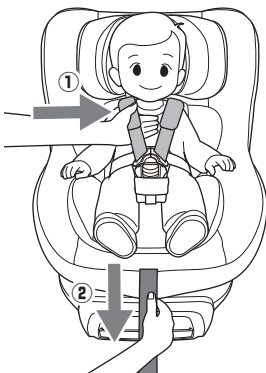
また、お子さまの成長に合わせて適宜調節してください。

## 07

肩ベルトとお子さまの間に、

- ①片手の掌を差し込み、
- ②別の手でアジャストベルトをゆっくりと引いて、締め付けます。

差し込んだ掌が肩ベルトとお子さまの身体の間に挟まれる程度まで締め付けるようにします。



### **危険**

**アジャストベルトを、勢いよく引っ張らないでください**

肩ベルトは、ゆるすぎると落下の危険があり、締めすぎるとお子さまに負担をかけるため、必ず適切な強さで調節してください。

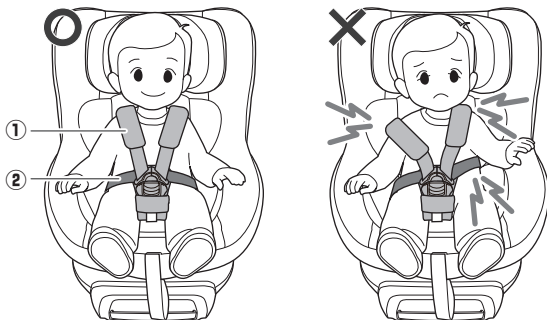
 **ポイント!**

締め付けすぎた場合は、一旦ハーネスをゆるめてから締めなおしてください。

## 08

ハーネスが正しい状態になっていることを今一度確認してください。

- ①肩ベルト（肩ベルトパッド）が、お子さまの肩を通り、
- ②腰ベルトがお子さまの骨盤の上を通るよう、必ず確認して、正しくなるように調節してください。



### ⚠危険

ハーネスを正しく装着していないと、衝突や急ブレーキの際にお子さまを守ることができません。以下を必ず確認してください

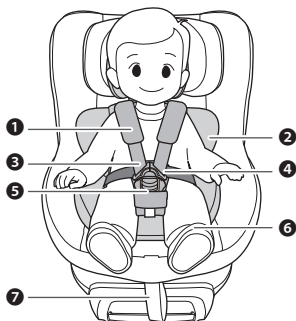
- ・ハーネスに、ゆるみ・ねじれがないか。
- ・肩ベルトが身体にフィットしているか。
- ・肩ベルトが腕や首を圧迫していないか。
- ・腰ベルトがお腹や太ももの位置にずれていないか。

※使用中も、ベルトがずれたり緩んだりしていないか、こまめにチェックしてください。

お子さまの身長が76cm以上になり、かつ生後15ヵ月を過ぎるまでは後ろ向きでのみ使用可能です。前向きで使用してはいけません。

## 09

以下のチェックリストを確認して、各部分が正しい状態になっているか確認してください。正しい状態になっていない部分がある場合は、正しい状態にしてから本製品を使用してください。



### チェックリスト

- ①肩ベルトの高さが適切に調節されていること
- ②インファントインサートが適切に使用されていること
  - ・身長 60cm 未満かつ体重 13kg 以下のお子さまは、インファントインサートを使用してください。
  - ・前向きで使用する場合、インファントインサートは使用できません。
- ③ハーネスが適切に締め付けられていること
- ④肩ベルト、腰ベルト、股ベルトにねじれがないこと
  - 肩ベルト（肩ベルトパッド）がお子さまの肩の部分を通っていること
  - 腰ベルトがお子さまの骨盤の上を通っていること
- ⑤バックルがしっかりと留まっていること
- ⑥お子さまが正しい姿勢で座っていること
- ⑦リクライニングが適切に調節されていること

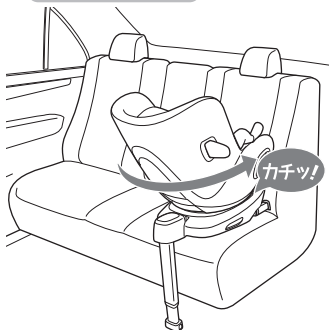
### 👉ポイント!

本製品のバックルはお子さまが外せないよう固くなっていますが、万一の事故を防ぐため、お子さまの力が強くなってきたら、バックルに触れないよう、日頃から繰り返し言い聞かせてください。

## 10


シェルが横向き、または斜め向きになっている場合は「カチッ」と音がするまでシェルを回転させて固定します。後ろ向きで使用する場合は後ろ向き、前向きで使用する場合は前向きにして固定してください。軽くシートを動かして、後ろ向きまたは前向きで確実に固定されていることを確認してください。

後ろ向きの場合



前向きの場合

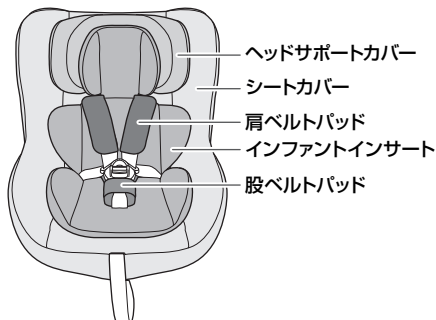


 前向きは、身長 76cm 以上、かつ生後 15 ヶ月を超えてから使用可能

## お手入れのしかた

### カバー類の取り外し、取り付け

本製品は、お手入れのために、以下の縫製品を取り外すことができます。  
お手入れ後は、取り外した縫製品を必ず（インファントインサートは必要に応じて）  
取り付けなおしてください。



#### ⚠危険

##### 部品を取り外して使用しないこと

本取扱説明書で別段の指示がない限り、部品を取り外して使用しないでください。カバー類、縫製品類は、安全に関わる重要な部品ですので決して取り外して使用しないでください。また、同様に本製品に使用されている、ウレタンなどの衝撃吸収材、本製品に貼られているラベルやシールも安全に関わる重要な部品ですので、決してはがさないでください。

#### ⚠警告

##### 本製品の内部機構に手や指を差し入れてケガをするおそれがあります

お手入れなどのためにシートカバーなどを取り外したら、取り付け直すまでの間は、本体をお子さまの手の届かない場所で保管するようにしてください。

#### ⚠注意

##### シートカバーを取り外すと、本製品の内部機構が見える状態になります

内部の機構に手を加えたり、触らないようにしてください。また、内部にゴミなどが入ると誤作動につながるおそれがありますので、シートカバーを取り外した本製品は、ビニール袋を被せるなどして保護しておいてください。

## 準備

### 01

あらかじめ、SIPP、キャノピー、インファントインサートを取り外しておきます。

参照 P39 > サイドインパクトプロテクションボッド (SIPP) > 02

参照 P40-42 > キャノピー

参照 P36 > インファントインサート

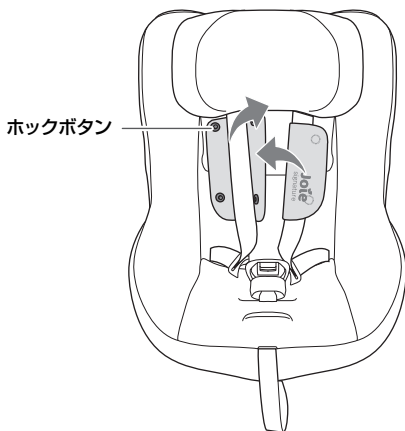
## 肩ベルトパッド

### 01

あらかじめバックルを外しておきます。

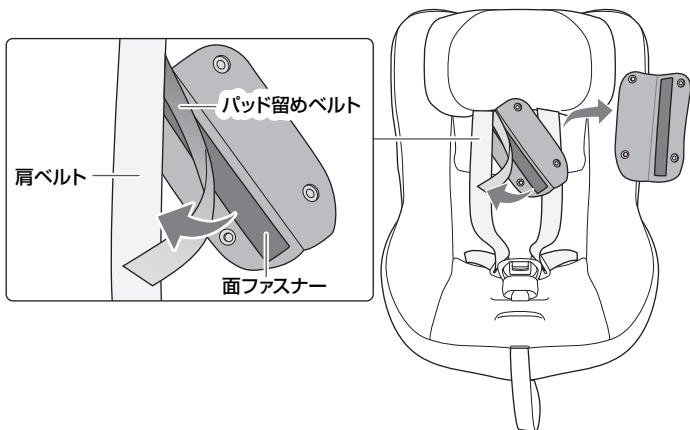
### 02

肩ベルトパッドのホックボタンを外します。左右とも同じようにしてください (合計 4 か所)。



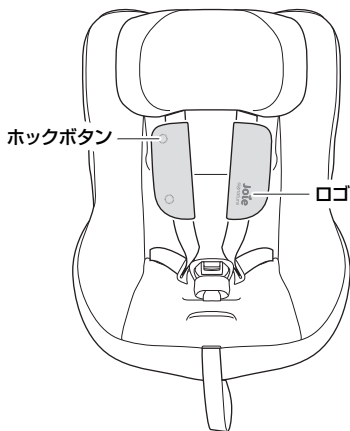
### 03

肩ベルトパッドと肩ベルトの下側（裏側）のパッド留めベルトを留めている面ファスナーを外して肩ベルトパッドを取り外します。左右とも同じようにして取り外すことができます。



### 04

取り付けは逆の手順で行います。ホックボタンがある側を外側に、ロゴのある側を向かって右側にして取り付けてください。



# ヘッドサポートカバー

## 01

ハーネスをゆるめて、ヘッドサポートを最も高い位置に調節しておきます。

参照 P33-34 >ハーネスの長さ調節

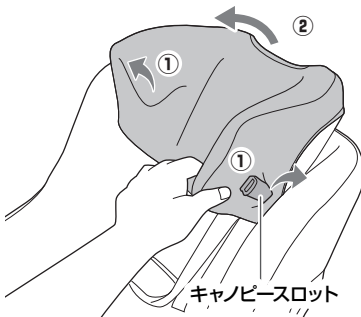
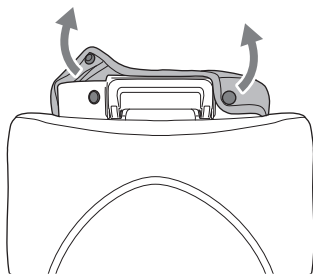
参照 P34-35 >ハーネスの高さ調節

## 02

ヘッドサポート後部のヘッドサポートアジャストレバーの左右で留めてあるホックボタンを外します。左右とも外してください。

 **ポイント!**

ヘッドサポートを最も高い位置に調節していないと、ホックボタンは取り外しできません。



## 03

- ①ヘッドサポート左右のキャンピースロットからヘッドサポートカバーを抜き取り、
- ②ヘッドサポートを前方にめくります。

 **ポイント!**

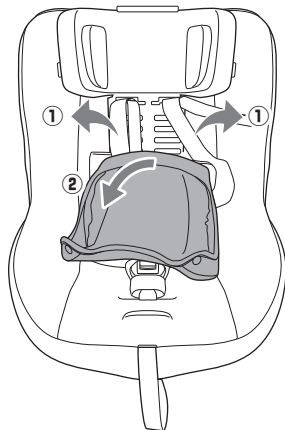
キャンピースロットは、ヘッドサポートの左右でカバーの通し穴に通されています。左右とも抜き取ってください。

## 04

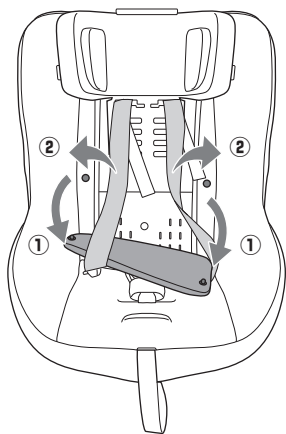
- ①肩ベルトとパッド留めベルトを抜いて、
- ②ヘッドサポートカバーを取り外します。

## 05

取り付けは逆の手順で行います。



## シートカバー

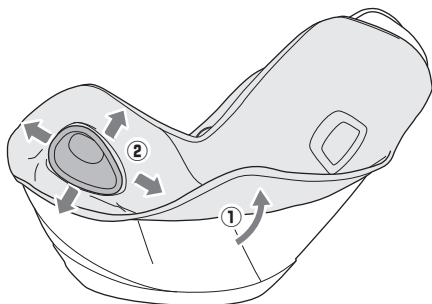


## 01

- ①背もたれの部分中央あたり左右で留めてあるシートカバーのホックボタンを外します。左右とも外してください。
- ②肩ベルト（パッド留めベルト）を隙間から抜き取ります。

## 02

- ①シート側面左右からシートカバーをめくり上げて、
- ②回転レバーの外周に沿ってたくし込まれているシートカバーの生地を抜き出しておきます。左右とも同じようにしてください。

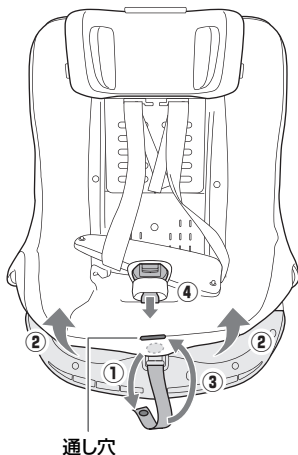


## 03

- ①シートカバー前端的の裏側でアジャストベルトを留めている面ファスナーを外して、
- ②シートカバーの前端をめくり、
- ③通し穴からアジャストベルトを抜いて、
- ④受けバックル（股ベルト）をシートカバーの股ベルトパッドから抜き取ります。

### 👉ポイント!

受けバックルの抜き取り、差し込みは操作がきつめです。



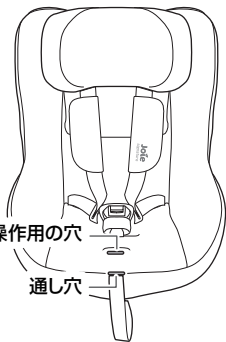
## ⚠注意

### 通し穴の位置に注意してください

シートカバーの取り付け時に、アジャストベルトの通し穴を間違えないように注意してください。上側の穴はベルトアジャスター操作用の穴です。下側の穴に通してください。

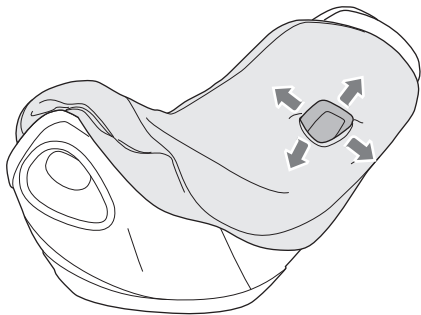
ベルトアジャスター操作用の穴

通し穴



## 04

SIPP スロットの外周に沿ってたくし込まれているシートカバーの生地を抜き出します。左右とも同じようにしてください。

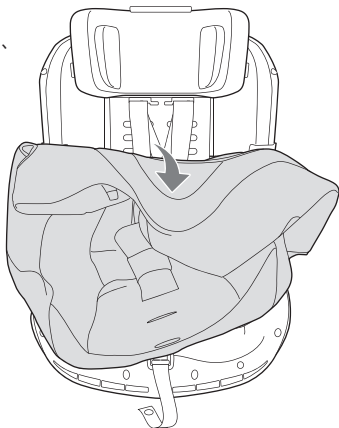


### 👉ポイント!

シートカバーの取り付け時には、① SIPP スロット部（左右）、②回転レバー部（左右）の順で取り付けてください。左右いずれか片側の SIPP スロット部と回転レバー部にシートカバーを先に差し込むと、反対側の作業が難しくなります。

## 05

シートカバーをゆっくりと前方へめくり、  
取り外します。



### ⚠注意

#### 引っかかりに注意してください

途中で引っかかりを感じた場合は、無理に引っ張らないでください。特にキャンピースロット部は引っかかりやすくなっていますので、慎重に作業してください。

## 06

取り付けは逆の手順で行います。

# お手入れの方法

## カバー、パッド類

以下のカバー、パッド類は、洗濯機で洗濯が可能です。  
注意事項をお守りいただき、お手入れしてください。

- ・シートカバー
- ・ヘッドサポートカバー※1
- ・インファントインサート※2※3
- ・肩ベルトパッド

- ※1 ヘッドサポートカバーの下部にはプラスチック製のプレートが取り付けられています。このプレートは外すことができませんので、洗濯時は折り曲げないように注意してください。
- ※2 クッション部分は洗濯できません。クッション部を取り外して洗濯してください。
- ※3 ヘッドパッドのクッションプレートは洗濯できません。洗濯時にはヘッドパッドから取り外してください。

- 30℃以下の水を使用し、洗濯機の弱水流コースで洗えます。
- 洗濯機をご使用になる際は、重量の偏りに注意してください（特に脱水時）。
- 汚れがひどい場合には、中性洗剤を使用してください。洗剤を使用した場合には、しっかりとすすいで、洗剤を完全に落としてください。
- 軽く絞って、形を整えて陰干ししてください。
- 取り付けは、よく乾かしてから行ってください。
- 留めることができる面ファスナー、ホックボタンは留めておいてください。

### ⚠注意

- ・漂白剤は使用できません。
- ・タンブル乾燥処理はできません。
- ・日陰でつり干し乾燥してください。
- ・アイロンは使用しないでください。
- ・商業クリーニング、ドライクリーニングはしないでください。
- ・ガンソリン、シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- ・きつく絞らないでください。

## 本体部分

樹脂部分は、お湯または水に浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふきとってください。汚れがひどい場合には、水で薄めた中性洗剤を浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふき取ってください。洗剤を使用した場合は、お手入れ後に洗剤をしっかりふき取ってください。

### ⚠危険

- 水を直接かけないでください。サビが発生し、本製品が正常に機能しなくなるおそれがあります。
- 油類などの潤滑剤は使用できません。潤滑剤を使用すると、大変危険です。絶対に使用しないでください。

### ⚠注意

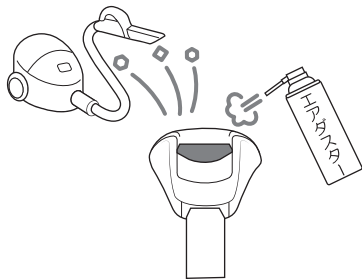
- 市販のウエットタオル（ウエットティッシュ）や赤ちゃんのお尻ふきは、樹脂部分のお手入れに使用しないでください。含まれる成分によっては、樹脂が劣化、変質するおそれがあります。
- ガソリン、シンナーなどの有機溶剤、その他の溶剤を使用しないでください。樹脂部品に影響を与え、ウレタンなどの衝撃吸収材を溶解し、変質、変形させるおそれがあります。

## ハーネス・ベルト類・受けバックル・差込みタング

ハーネス、アジャストベルト、股ベルトは取り外しできません。本体に取り付けたままお手入れしてください。

お湯または水に浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふきとってください。洗剤類は使用しないでください。

受けバックルの内側は、ご家庭の掃除機でゴミやほこりを吸い取るか、市販のエアダスターで中のゴミ、ほこりを吹き飛ばすようにしてください。



## 保管のしかた

長期間使用しない場合、本製品は自動車の座席から取り外してください。

長期間使用しない場合、ISOFIX ベースに取り付けた状態では保管しないでください。

ISOFIX ベースも同様に、長期間使用しない場合は、自動車の座席から取り外した上で正しく保管してください。

ほこりがバックル内に入らないよう、保管時も本製品のバックルは留めておくようにしてください。

直射日光の当たらない、寒暖差の激しくない、湿気の少ない室内で保管してください。

雨風のアたる場所、露天では保管しないでください。

本製品の上に物を乗せて保管しないでください。

## 廃棄のしかた

本製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指示に従い、正しく廃棄するようにしてください。

また、再利用による事故を防ぐため「廃棄品、使用不可」と明示し、シートカバーを破るなどして、再利用ができない状態にして廃棄するようお願いいたします。





# 保証書

保証期間	お買い上げ日より1年間		
製品名	ジョイー i-Harbour (アイ-ハーバー)		
お買い上げ日			
お客様	ご住所	お買い上げ 販売店名	店名
	〒		住所
	お名前		電話番号
	電話番号		

本製品の保証は、規定の内容に従いお買い上げ日から1年間有効となります。お買い上げ日やお買い上げいただいた販売店名が不明の場合保証の対象となりませんので、お買い上げいただいた際のレシートや領収書等を本取扱説明書と一緒に保管するようにしてください。

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万が一故障が発生した場合には無償で修理いたします。ただし、ご購入時の初期不良の場合を除いて、修理に要する送料はお客様にご負担いただけます。
2. 保証期間内であっても次のような場合には、有償での修理となります。
  - ・ 本保証書原本の提示がない場合（コピーされた保証書は無効です）および記入事項の字句に書き換えが認められる場合
  - ・ お客様ご自身が、本製品を新品でご購入されたことを証明できない場合

- ・本取扱説明書および製品本体に表記されている指示内容に従わなかったために生じた、故障、破損、不良の場合
  - ・正常な使用、お手入れにより生じた傷や汚損、破損、日焼けによる表面の劣化、シートカバー類、ベルト類等縫製製品のほつれの場合
  - ・部品の紛失の場合
3. 次のような場合には、安全のため、保証期間、有償、無償に関わらず修理することができません。
    - ・事故や落下などの強い衝撃を受けたことにより生じた故障、破損、汚損の場合
    - ・誤使用、または改造、不当な分解によって発生した故障、破損、汚損の場合
    - ・本保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合
    - ・並行輸入品や海外で購入された製品の場合
    - ・業務用、レンタル等、一般家庭外で使用されている場合
    - ・中古品の場合
    - ・本製品に貼り付けられているシール類がはがされている場合
    - ・本製品の製造が終了し、修理に必要な部品が無い場合
  4. 本製品を正しく使用することにより生じた、自動車の座席表面やシートベルトの傷、取り付けあと等は保証いたしかねます。
  5. 一度でもご使用になった製品のお取り換えはできません。
  6. 保証は日本国内においてのみ有効です。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※製品は万全を期して製造しておりますが、万が一不都合な点がございましたら弊社お客様サービスまでお問い合わせください。

※性能向上のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※本書に記載いただいた個人情報につきましては、個人情報保護法の規定を準拠し、本保証に関わる範囲においてのみ使用いたします。

### (本製品に関するお問い合わせ先)

株式会社カトージ お客様サービス

電話：0568-67-5701 平日10~17時（土日祝日を除く）

[www.katoji.co.jp](http://www.katoji.co.jp)

(nuna日本総代理店)

株式会社カトージ 〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

シシート等を貼り付けてください



Allison Baby UK Ltd,  
Venture Point, Towers Business Park  
Rugeley, Staffordshire, WS15 1UZ  
[info.gl@joiebaby.com](mailto:info.gl@joiebaby.com)

view all fine signature selections at  
[joiebaby.com/signature](http://joiebaby.com/signature)